

フォトライフ

四季

カメラのキタムラ フォト ネットワーク
〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-4-1
TEL. 045-476-0777
平成14年9月1日発行 季刊 第42号

www.kitamura.co.jp

カメラの
キタムラ®

Vol.42
AUTUMN

特集 写真家 竹内敏信氏

季節の終焉である秋の輝きを
自己表現としてとらえる。

.....
フォトワールド 十人十色 ベルンハルド M. シュミッド氏

.....
サンダー平山のまじめなポートレート講座 最終回

.....
保存版 カメラを上手に使えるば、もっと写真が楽しくなる!!

【落ちた栗の実】湖の畔に山栗の木があった。熟した実が落ちて、地表を埋めていた。それを逆光ライティングで狙い、栗の姿を望遠でクローズアップした風景である。

■カメラ：キヤノンEOS-1N レンズ：EF70-200mm F2.8L シャッタースピード：1/20 AE
フィルム：RVP PLフィルター・三脚使用
撮影地：秋田県小坂町（撮影）竹内敏信氏



フォトライフ
四季
Vol.42
AUTUMN
CONTENTS



【高の秋】老木に高がまわり付いていた。高にとっては、まだ秋も早いようで紅葉している葉が少なく、緑の葉との対比が面白かった。それをシャープに捉えようとした作品。
■カメラ：キヤノンEOS-1N レンズ：EF70-200mm F2.8L
シャッタースピード：1/20 AE フィルム：RVP PLフィルター・三脚使用 撮影地：青森県十和田湖町 (撮影) 竹内敏信氏

特集

写真家 竹内敏信氏

季節の終焉である秋の輝きを自己表現としてとらえる。

キタムラのお客様が推薦する「秋の彩」撮影ポイント

サンダー平山のまじめなポートレート講座 最終回

保存版 カメラを上手に使い、もっと写真が楽しくなる!!

フォトワールド十人十色

ゆとりある時の中から自由な発想で日常を切り撮る

写真家 ベルンハルド M.シュミッド氏

全国写真クラブ紹介

第10回 全国春の花フォトコンテスト入賞作品発表

キタムラ フォトツアー紹介

キタムラ インターネットプリント

キタムラ インフォメーション

プレゼントが当たる! クロスワードパズル

次ページ(P2・3)の写真解説

【秋の輝き】北海道の大地に、真っ青な青空が広がっていた。彩られた紅葉が、青い空に映えて輝かしい風景であった。それを、下側から仰ぎ見るように狙ったもの。勿論、PLフィルターを付けて空の濃度を高めた撮影をしている。

■カメラ：キヤノンEOS-1 レンズ：EF17-35mm F2.8L
シャッタースピード：1/60 AE フィルム：RVP PLフィルター・手持ち撮影 撮影地：北海道士幌町

「i」の進化

デジタルカメラの表現領域を超え、時代を先駆したディマージュ7。その優れたパフォーマンスを継承し、より速く、より鋭く、Intelligent=知性あふれる多才な進化を遂げたディマージュ7i。ディマージュシリーズのフラッグシップとして、いよいよ登場。

約7コマ/秒のウルトラハイスピード(UHS)連続撮影*1



瞬間のシャッターチャンスをも鋭く捉える快速AF

瞬間の動きを狙える1/4000秒の高速シャッター*2

撮影中に露出確認ができるリアルタイムヒストグラム

4種類のデジタルエフェクトコントロール(DEC)

色再現がいちだんと鮮やかになったCxProcess™

小さな被写体の表現域を広げるテレ&ワイドのデュアルマクロ

◎有効画素数5.0メガピクセル ◎高性能GTレンズ ◎28-200mm*3の光学7倍ズーム

ミノルタのハイスペック・デジタルカメラ

DiMAGE 7i
ディマージュ 7i 希望小売価格(税別) ¥155,000



*1:画像サイズは1280×960(SXGA)となります。スーパーファイン、RAWでの連続撮影はできません。 *2:P-Aモードの場合。 *3:35mmフィルム換算

●MINOLTA PHOTONAVIGATION: ミノルタからお客様へ、写真に関するお役に立つ情報をお伝えいたします。
●CLUB PHOTONAVIGATION (会員登録無料): このサイトの主役はあなたです。写真でしか伝えられない感動をあなたへ、あなたのプライベート画像を50MBまでサイト上に1年間無料で保存できます。
<http://www.minolta.photonavigation.jp>

●本製品に関するお問い合わせは
0570-007111 携帯電話・PHSをご使用の場合は、03-5351-9410をご利用ください。
形内通話料OK 市内通話料金でご利用いただけます ファクス番号は、03-3356-6303です。

〒108-8608 東京都港区高輪2-19-13 NS高輪ビル ミノルタ株式会社 宣伝課 フォトライフ四季係



MINOLTA

The essentials of imaging



季節の終焉である秋の輝きを自己表現としてとらえる。

今年も「全国秋の彩フォトコンテスト」の季節がやってまいりました。年々レベルが上がっており、数多くの応募作品の中から上位入賞を争うには、テクニックもさることながら、発想力や感性が大切な要因となっています。回を追うごとに審査も困難を極めております。その難しい審査を担当され、みなさんから圧倒的な支持を得ている、竹内敏信先生にアマチュアの方の写真展開催などのフォトライフについてのお話をお聞きすることができました。また、次回の「第11回全国秋の彩フォトコンテスト」応募にあたり、テーマである秋の表現についての貴重なお話も併せてお聞きしましたので、ご参考にされた上で、ふるってご応募ください。

※なお、表紙及び特集ページに掲載した写真は、すべて竹内先生の作品です。



たけうち としのぶ
1943年愛知県生まれ。名城大学理工学部卒。愛知県庁勤務の後、フリーとなる。主として35ミリ一眼レフカメラを駆使し、鋭敏な感覚と的確なテクニックで自然の映像化に挑戦しつづける。風景写真の第一人者として最も人気が高く、多くの写真コンテストの審査委員を務める。写真展、講演会など多数。アマチュアの指導にも力を入れている。主な写真集に「花祭（誠文堂新光社）」「天地風雷」（出版芸術社）、「水の変幻」（文一総合出版）、「西無百防」（楽（きらめき）（春陽堂書店）、「雪月花」（トキヨーセブン）、「櫻」（山櫻）、「櫻」（出版芸術社）、「歐羅巴」（小学館）、「CD-ROM」に「雪月花」（トキヨーセブン）、「風景遺産」（シンフォレスト）などがある。日本写真家協会理事、東京工芸大学、日本写真芸術専門学校、現代写真研究所 講師。

異なる個性が集まることで、イベントとしての力が生まれる。

今年の2月に竹内先生を含め、6人の方と「最後の清流 四万十川写真展」という、合同写真展を大阪で開かれましたが、そのきっかけはどのようなことでしょうか？

この写真展は私自身が働きかけたのではなく、四万十川の地元である、高知県

の中村市の要請で合同写真展を開催するにあたり、監修をしてほしいという申し出をいただいたのです。私は以前より四万十川に興味を持っていましたし、私の好きな川の一つでもあったので、監修だけにとどまらず、私もメンバーの一人になって、結局6人での合同写真展を開催することにになりました。

私も含め6人それぞれの個性があり、それを融合させていく面白さがありましたね。また、写真展と同じメンバーで写真集も出版しました。

竹内先生は「環境保護」「日本人の原風景」というテーマで活動されてきましたが、四万十川に興味があったということは、竹内先生のテーマに合ったということなのでしょうか？

もちろんそれもありましたが、ご存知のように四万十川は日本において、非常に特異な河川です。それは、川そのものや流域の自然形態がダムなどの影響を受けずによく残されていて、川が風景と調和しているのです。

このような四万十川の魅力を市民や地

元で生きる人々に伝えていくことが、まず第一義ですが、より多くの人にアピールし、四万十川の現状をわかってもらうにはと考えると、それには写真で表現するのが一番いいのではないかと思いました。

川というのは、その地域の生活・風土・風景と密接に関係しているのです。テーマにとり上げやすいんです。

合同写真展を監修するにあたって、通常の写真展と違うところはどこでしょうか？

今回は四万十川という一つの場所とテーマを決めて、複数の目で撮りつづけていくことで、テーマがより明確になったと思います。

合同写真展では写真家ひとり一人の個性に合わせて、一つのテーマを、それぞれに得意の分野を割り当てて、お互いに足りない部分を補いながらつくり上げていきます。アマチュアの方も、このようなやり方をいろいろな地域

で行うとおもしろいイベントになっていくのではないのでしょうか。

特に川というのはアマチュアの方にとってもテーマになりやすいんです。川は上流から下流まで一本の筋で、その流域においては、漁業・農業など川からの恩恵を受け、昔から人々の生活に密着してきました。風景ばかりでなく、様々な狙い方ができる被写体なのです。

合同展において大切なことの一つに、テーマに基づいた全体の一貫性が必要だということ。その点が好きな写真を持ち寄った写真展とは異なるところです。



【四万十川の朝】四国の名河川。四万十川の朝の風景である。川に架かる小さな沈下橋。沿岸の山腹には朝霧が漂っていて、河川の情感を一層引き立ててくれた。
■カメラ：ペンタックス645N2 レンズ：SMCペンタックス645 80-160mm F4.5 絞り：f16 AE-2/3補正 フィルム：RVP PLフィルター・三脚使用 撮影地：高知県西土佐村



【若い夫婦】四万十川の若い川漁師の夫婦。この二人は仲むつまじく、二人の会話もほのぼのとした味わい。夕刻、魚を求めて出漁していった。
■カメラ：ペンタックス645N2 レンズ：SMCペンタックス645 300mm F4 絞り：f11 AE+1/3補正 フィルム：RDP-III PLフィルター・三脚使用 撮影地：高知県中村市



【三本滝】紅葉だけが秋の被写体ではない。これは長野県の乗鞍高原の脇に落ちる名瀑。三本滝の秋の風景である。広角を使って、秋の雰囲気をつかえた。
■カメラ：ミノルタα-9 レンズ：17-35mm F3.5G Sモードシャッタースピード：1/2 AE-1/3補正 フィルム：RVP PLフィルター・三脚使用 撮影地：長野県安曇村

ね。そこを注意しながら、アマチュアの方にもどんどん積極的に、チャレンジしてもらいたいと思います。

自己表現の発表手段として、写真展の開催や写真集の出版は、大きな意味があります。

——竹内先生は、以前にも日本のアマチュア写真のレベルは、海外と比べても非常に高いとおっしゃっていましたが、この差はどこからきているとお考えですか？

日本のアマチュアが、そんなにまで風景写真に夢中になる大きな理由の一つは、自己表現をすることができて、それを残すことができる手段としての、写真の魅力に気づいたということではないでしょうか。

カメラというのは自分の意思で積極的

に風景の一部を切り取っていくものだから、その行為を通じて、自分が何が好きなのか、ということに気づいていくことができる、自分を発見することができる素晴らしい道具なのです。歳を重ねても喜びを誰でも体験できる。そういうことが何事にも替えがたいことだということに、みんなが気づいたのではないのでしょうか。

——そうしたアマチュアの方の作品発表の仕方についてなのですが、展覧会を開いたり写真集を出版するということは、なかなか敷居が高いような気もするのですが？



【秋の宿】宿泊したペンションの部屋のなかから撮影したもの。屋根に落ち葉が紅葉模様を生み出していた。どんな所でも、秋の風情を撮ることが出来る。
■カメラ：キヤノンEOS-1V レンズ：EF17-35mm F2.8L シッタースピード：1/10 AE フィルム：RVP PLフィルター・三脚使用 撮影地：福島県裏磐梯

なにもいきなり豪華な写真集をつくる必要はないんです。お気に入り写真の写真を10枚ずつプリントして、アルバムに貼った10冊限定写真集でもいいんです。要は自分の予算に応じた、展覧会にしたり、印刷物にするなどさまざまな規模や形で自分の作品を残すことが大切なことです。

カメラのキタムラが店舗内に、お客さんが利用できるギャラリーを併設していることは非常にいいこと。

——アマチュアカメラマンが気軽に写真展を開ける場所というのが、まだまだ少ないように思うのですが？

そうですね、これからは、誰でも気軽に自分の作品を発表できる環境づくりが大切だと思います。カメラのキタムラにはお客さんが利用できるギャラリーが併設されている店舗が全国に100店舗

ほどあると聞いていますが、それをもっとアピールして、積極的に活用していただくようにするというのはいいのでしょうか。

カメラのキタムラに行けば、いつでも作品を鑑賞することができて、自分の作品づくりに対する意欲も湧いてくる。そんな場所になればいいなと思っています。身近に気軽に写真展を開ける場があれば、発表するという目的ができるので、撮影する時の意識も違ってくるのではないのでしょうか。

【山の彩り】私の好きな紅葉名所の一つである岩手県の栗駒山。ブナやカエデなど、山腹には落葉広葉樹の樹種が多く、変化に富んだ色合いが楽しめる所。
■カメラ：キヤノンEOS-1 レンズ：EF28-70mm F2.8L シッタースピード：1/60 AE フィルム：RVP PLフィルター・手持ち撮影 撮影地：岩手県栗駒山



【毘沙門沼】福島県の名所。裏磐梯毘沙門沼の秋の風景である。独特の火山性の湖の色合いと、紅葉とのコントラストがたまたま美しく。PLフィルターを使って、湖の表面反射を除去して撮る。
■カメラ：ミノルタα-9 レンズ：80-200mm F2.8G Sモード シッタースピード：1/30 AE フィルム：RVP PLフィルター・三脚使用 撮影地：福島県五色沼・毘沙門沼



〈右〉【富士黎明】富士山の撮影名所の一つである。三ツ峠から狙った富士山の日の出風景。この時は、雲海が素晴らしい、まるで松竹映画のタイトルバックを見るようであった。こんな被写体はストレートに撮る。
■カメラ：キヤノンEOS-1 レンズ：EF28-80mm F2.8~4L シッタースピード：1/20 AE フィルム：RVP PLフィルター・三脚使用 撮影地：山梨県三ツ峠

〈右下〉【雲のドラマ】富士山の写真の面白さは、雲の様子で決まる。富士と上空の雲の動きを対比させてフレーミングするのである。この場合は、空を多く取り入れて変化を付けた。
■カメラ：キヤノンEOS-1 レンズ：EF28-70mm F2.8L シッタースピード：1/60 AE+2/3補正 フィルム：RVP PLフィルター・手持ち撮影 撮影地：山梨県忍野村



カメラにも、つくられた国の歴史・文化など、時代性が現れている。

——先生は、今年の1月に、先の四方十川の合同写真展とは異なる、アンティークカメラによる写真展も開催されています。先生の考えるアンティークカメラの魅力や現在のカメラとの比較について教えてくださいませんか？

最近になってアンティークカメラを使

うきっかけとなったのは、私が写真を撮りはじめた頃というのは、カメラを買い換える時に下取りに出して次のカメラを購入するというのが当たり前でした。ですから、当時私が使っていたカメラは今では手元にはないのです。人間というのは不思議なもので、ないと欲しくなる(笑)。またその頃のカメラで写真を撮って見たくなったのですね。

今、アンティークカメラは800台近くを所有しています。正確に数えたことがないので、実際はもっと多いのか少ないのかわかりませんが(笑)。海外に行った時に日本では見かけなかった機種を発見し、もの珍しさから集めたりもしています。

そういう理由から、私が所有しているアンティークカメラというのは、ほとんどがヨーロッパの国で生産されたものなのですが、それらのカメラを見てみると、カメラが当時のその国の工業水準のパロメーターになっていたことがよくわかります。

また、生産された時の時代性や民族性がよく反映されています。例えば、ロシア製のカメラであれば1960年代に生産されたものがよくできています。外観は少し無骨けれども、丈夫にできています。そういう目でアンティークカメラを見てみると、ヨーロッパ各国の民族性

の味わいがあるように思います。

それとアンティークカメラの魅力の一つは、シャッターを押す時の意識の持ち方だと思っています。それは、カメラがつく

【山腹紅葉】北海道の中央部、上富良野町の東部には急峻な大雪山系の山々が広がる。山腹には、多様な広葉樹がひしめいて、様々な秋の色合いが楽しめる。10月の中旬が見頃である。
■カメラ：ミノルタα-9 レンズ：ハイスピードAFアポテレ300mm F2.8G シッタースピード：1/30 AE フィルム：RVP PLフィルター・三脚使用 撮影地：北海道上富良野町



現実をみつめ、自然に対して自分の姿をさらし、確認をしながら作品を残せることは素晴らしいこと。



【静寂の時】紅葉真っ盛りの広葉樹の上に、カラスがとまっていた。それも一つのアクセントと考えてフレーミングしたもの。
 ■カメラ：キヤノンEOS-1N レンズ：EF70-200mm F2.8L シャッタースピード：1/60 AE フィルム：RVP PLフィルター・三脚使用 撮影地：北海道土佐野町

【朝焼け輝く】見事な朝焼けであった。山の頂に登って、朝日を撮ろうと思ったが、あまりにもいい雲だったので、太陽をあきらめて、雲を中心にしたフレーミングに変えた。臨機応変に対応したい。
 ■カメラ：キヤノンEOS-1N レンズ：EF28-70mm F2.8L シャッタースピード：1/30 AE フィルム：RVP PLフィルター・手持ち撮影 撮影地：北海道土佐野町



られた遠い時代をイメージしたり、自分の父親やその時代を生きていた人の意識を思いながら撮るといったことの面白さだと思います。
 当然、現在のカメラと違い全ての操作が手動式で、メカニズム的にもシンプルなのでカメラの仕組みがわかるという面もあり、まさにデジタルカメラと比べると対極のカメラだと思います。現在のハイテク装備されたカメラを使われている方も、アンティークカメラの味を知ってみると、そこには長い歴史や伝統から生まれてきた、カメラが持っているもう一つの楽しみ方が発見できるのではないのでしょうか。

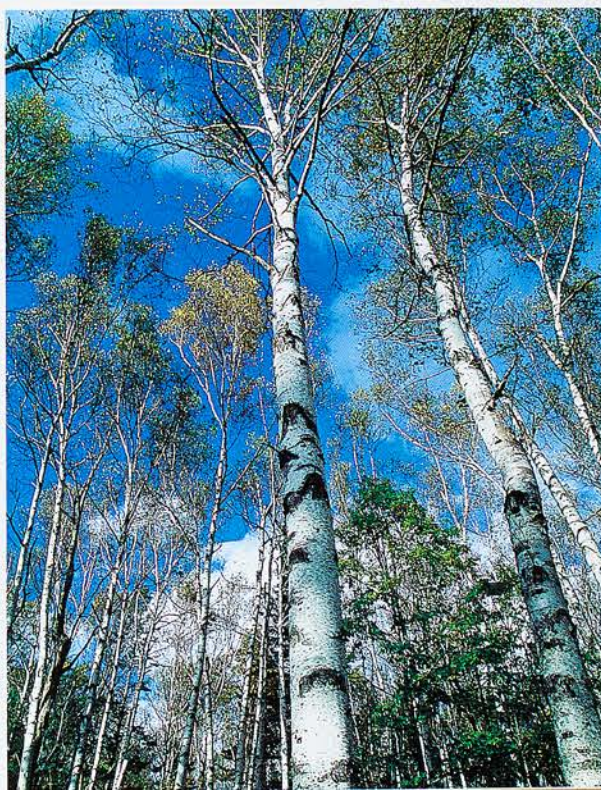
秋の輝きは、人間の生命の終焉と同じ。最後の燃焼が紅葉へとつながる。

今年も「全国秋の彩フォトコンテスト」の季節になりました。改めて先生から、春と秋の魅力の違いについておうかがいしたいのですが。

春というのは、寒い冬の季節から開放され人間の気持ちが未来へと向かっている。それに対し、秋というのはさまざまな生命が光り輝いていた夏が終わり、やがて来る静寂の冬へ向かうことから、人間の気持ちも終焉に向かい、春に比べ一つの季節の終わりという重苦しさや淋しさ・悲しさが満ちています。そのような気持ちを理解し、表現することをできるのが日本人の特徴の一つではないでしょうか。
 それ故に、秋の輝きは樹々に残された最後のエネルギーの燃焼が、あのような素晴らしい紅葉へと結びついていると思います。

長年の暮らしの中で、日本人は四季の変化、特に春の桜・秋の紅葉といったはっきりとした対象をとらえることができている。このことは自然に対して非常に恵まれた民族だと思います。
 昔から樹を大切に、樹の文化を育んできた歴史があるからこそ、自然を前にすると自然の中からインスピレーションを受けられるのではないのでしょうか。

【シラカバの森】シラカバの森は、何故か旅情を誘い出してくれる。北海道や東北、信州の山間部に行けば何処かで出会える樹林である。秋の青空と対比させながら撮った作品である。
 ■カメラ：ミノルタα-9 レンズ：17-35mm F3.5G Sモード シャッタースピード：1/60 AE フィルム：RVP PLフィルター・手持ち撮影 撮影地：北海道土佐野町



カメラのキタムラ「第11回 全国秋の彩フォトコンテスト」

応募される方々への作品づくりに対して、アドバイスをいただけたらと思います。

以前にも申し上げていますが、秋というのは紅葉だけではないんです。さまざまな秋の色・形があります。日本人の心の中にある「わび」「さび」というのもあると思いますし、いろいろな切り口があるはずです。

たとえば「歳時記」の中の秋などを参考にされてはいかがでしょうか。

でしょうか。そこには、長い歴史を積み重ねてきた日本の伝統や日本人の考え方が読みとれると思います。

昔は季節のイメージを季語に置き換え、俳句や歌などに表現をしてきました。「歳時記」の季語から刺激を受けて、それを写真という表現手法にしてみるのも面白いと思います。今のカメラ技術やフィルム性能があれば、かなり幅広い表現が可能だと思えます。そのような発想から作品づくりをおこなえば、昔の人は風景だけでなく

く、人間の感覚として秋をどのようにとらえられていたのか、ということがわかると思えますし、ひと味違った作品ができるのではないのでしょうか。

お忙しいところをありがとうございます。



【十和田湖の秋】十和田湖の観湖台からの風景である。岸辺の紅葉と水面との対比が、たまらなく美しい地域である。PLフィルターを使って、湖と葉の表面反射を除去して撮っている。
 ■カメラ：キヤノンEOS-1 レンズ：EF70-200mm F2.8L シャッタースピード：1/30 AE フィルム：RVP PLフィルター・三脚使用 撮影地：青森県十和田湖



【里の秋】昔、村の人々は一生懸命に干し柿を作った。干し柿は、農家の大切なおやつであった。いまはその柿を食べる人も、作る人も少なくなって田園の脇に残されている風景。
 ■カメラ：キヤノンEOS-1 レンズ：EF28-70mm F2.8L シャッタースピード：1/60 AE フィルム：RVP PLフィルター・三脚使用 撮影地：福井県越前町

【北上川河口】秋も終わりの頃になって、川岸のアシが枯れていく。夏期には青々として緑溢れる風景だったが、季節の移行とともに枯れ野の風景となり、秋の風情が感じられる。
 ■カメラ：ミノルタα-7 レンズ：ハイスピードAF アポテレ300mm F2.8G シャッタースピード：1/60 AE+1/3補正 フィルム：RVP PLフィルター・三脚使用 撮影地：宮城県北上町



【茸の秋】森のなかで見つけた茸。これは食べられないだろうが、写真に撮って観察してみると面白い。茸はとてもフォトジェニックな被写体である。
 ■カメラ：キヤノンEOS-1 レンズ：EF180mm F3.5 マクロ シャッタースピード：1/30 AE フィルム：RVP PLフィルター・三脚使用 撮影地：栃木県塩原町



【初冬の水田】秋の余韻を残している田園にも、容赦なく冬将軍が降りてくる。水田の脇の残り柿と、雪景色を撮ってみた。雪の撮影の場合は+1絞り程度の露出補正が必要になる。
 ■カメラ：ミノルタα-9 レンズ：80-200mm F2.8G シャッタースピード：1/60 AE+1補正 フィルム：RVP PLフィルター・三脚使用 撮影地：栃木県那須町

品づくりをおこなえば、昔の人は風景だけでなく

カメラのキタムラ 「第11回全国秋の彩フォトコンテスト」 作品募集のお知らせ

「年々応募作品のレベルが着実にアップしている」と審査員の竹内敏信先生からもご好評をいただいているキタムラ「全国秋の彩フォトコンテスト」。今回も紅葉をはじめ、日本の「秋の彩」を表現した作品なら何でもOKですので、皆さんの傑作・力作をふるってご応募ください。
 ※詳しくは、9月中旬よりカメラのキタムラ店頭へ設置される応募用紙またはポスターをご覧ください。

賞金・賞品総額 550万円

第10回 全国秋の彩フォトコンテスト

カメラのキタムラ
「第11回
全国秋の彩フォトコンテスト」
作品大募集!!

賞金・賞品総額
550万円

今年もキタムラ「全国秋の彩フォトコンテスト」を開催いたします。紅葉をはじめ、あなたの見つけた日本の「秋の彩」を大募集。傑作・力作をふるってご応募ください。

※詳しくは、9月中旬よりカメラのキタムラ店頭にて設置される応募用紙、またはポスターをご覧ください。

キタムラのお客様が推薦する
「秋の彩」撮影ポイント

このページはお客様からの「撮影ポイントを教えてください」という声に応じて企画しているページです。掲載されている撮影ポイント及び写真は、「第10回 全国秋の彩フォトコンテスト」に入賞された方々のご協力をいただきました。撮影者の方々からの撮影アドバイスも掲載していますので、参考にしてください。

説明の番号は ①撮影者 ②撮影場所 ③撮影チャンスと時期 ④撮影アドバイス ⑤交通手段

※撮影時期はその年の気候によって変化します。事前に確認してお出かけください。
※掲載写真は昨年以前に撮影されたものです。現在は景観が変わっている可能性もありますので、ご了承ください。
※撮影する場合はエチケットやマナーをお守りください。特に撮影地の所有者や近隣に迷惑をかけないように注意しましょう。自然環境への配慮もお願いします。



〈紅葉の部〉

7 ①古沢 修様

②長野県小県郡真田町菅平高原西組 ③11月中旬 午前8時 ④雪が少し降った日の朝。⑤JR長野新幹線上田駅下車→バスで約1時間。





3 ①松森秀忠様

②青森県上北郡十和田湖町蕨温泉 ③10月下旬 日の出前後 ④晴れていて無風の日が良い。⑤JR東北本線青森駅下車→JRバス十和田湖温泉郷経由十和田湖行き蕨温泉下車→徒歩約20分。





2 ①柳渡利雄様

②北海道上川郡上富良野町新田中付近 ③11月中旬 朝8時頃 ④被写体が白樺のため、カラマツが紅葉する時期がお薦め。構図としてバックが暗くなる場所を選び、白樺が浮き出る様にする。⑤上富良野駅から車で約15分。鉄道、バスの運行はなし。





1 ①松本 保様

②北海道上川郡上川町大雪山高原線の沼 ③10月上旬 雨天撮影のため、特に時間に関係は無し。④入山届けが必要。ヒグマ出没の場合は入山不可。入山時間の制限及びコース制限有り。三脚の設置は他の登山者の迷惑にならないよう注意を。写真は200mm望遠レンズ使用。⑤国道39号層雲峡→車で約1時間→高原温泉→一周6kmの沼めぐりコース(左廻り)で緑の沼。





10 ①横田康治様

②愛媛県上浮穴郡小田町小田深山溪谷 ③10月下旬 早朝6~8時頃が良い ④紅葉に太陽光が直接射し出すと、溪谷下部が暗いため、明暗差がすぎずフィルムラチチュードを超えてしまうことがある。LB・CCフィルターを活用し、色味変化を生かしたい。⑤車で高知市から国道33号→国道440号→小田柳谷線 小田深山溪谷。





9 ①山野博人様

②山口県長門市大羽山木屋川 ③11月中旬 午前中 ④日の出前から午前中の撮影がベスト。三脚を立てるスペースがないので道路脇からの撮影が必要。レンズは70~200mmが良い。⑤中国自動車道小月IC→県道下関長門線長門方面へ車で約30分。





8 ①今井秀幸様

②京都府京都市左京区上高野 ③11月上~中旬 12~14時 ④ケーブル八瀬遊園駅付近の山肌には沢山の紅葉が見られる。広角・望遠・接写いずれも撮影可能。⑤京阪電鉄出町柳駅→叡山電鉄叡山本線八瀬遊園駅下車→ケーブルへ乗り換える途中。





6 ①柳沢国幸様

②尾瀬ヶ原上田代の第2ポイント周辺 ③10月中旬 夜明けから朝 ④寒さと霜対策のため、スパイクの長靴が取り外しのできるスパイクが必要。夜明け前に歩く場合は懐中電灯を忘れないこと。広角レンズにPLフィルターがあれば良い。三脚も忘れずに。⑤関越自動車道沼田IC→国道120号を日光方面へ約90分→片品村 鳩待峠→徒歩約2時間。休憩所・有料駐車場有り。※10月中・下旬は車の規制日があるので要確認。





5 ①遠藤 博様

②福島県耶麻郡北塩原村裏磐梯 ③10月中~下旬 午後3~5時 ④天気にもよるが、午後3時過ぎの、西日が射し、日が落ちるまでの時間が良い。⑤磐越自動車道猪苗代磐梯高原IC→国道115号→国道459号→松原湖と小野川湖の間、森林事務所を右折→リゾートホテル右折。JRなら磐梯西線猪苗代駅下車→磐梯高原行きバス→小野川湖入口下車→徒歩約30分(約2.5km)。





4 ①佐藤 潔様

②岩手県岩手郡松尾村松川溪谷 ③10月中旬以降 ④晴れた日も良いが、曇りか多少雨が降っていた方が紅葉が美しい。レンズは広角~望遠(300mm)まで使用できる。⑤JR東北本線盛岡駅下車→岩手県北バス八幡平方面行き1時間30分→八幡平ロイヤルホテル下車→徒歩10分。車で東北自動車道松尾八幡平ICより20分。








〈一般の部〉

8 ①井上欣也様

②広島県広島市安芸区絵下山 ③空気が澄んでいる夕方、特に台風通過後。④標高593mの絵下山からは広島市内から大竹市、広島湾の島々が一望できる。道は狭いが頂上まで車で行け、広場や駐車場、トイレ等も完備。⑤JR呉線矢野駅下車→熊野方面バス昭和入口下車→徒歩1時間以上。写真を撮るためなら車がお勧め。

7 ①岡田 廣様

②京都府宇治市原町立川大導寺付近 ③12月上旬 正午まで ④カメラマンのマナーの悪さが目立つ。ゴミは必ず持ち帰ること。⑤JR宇治駅又は京阪宇治駅下車→京阪宇治交通バス宇治田原行き→維中前下車→大導寺川沿いに徒歩約30分。





6 ①山崎明教様

②三重県員弁郡東員町六把野 ③10月中～下旬 午前7～10時頃 ④休耕田を利用し、毎年場所を変えながら約5ヘクタールの土地に約50万本のコスモスが栽培される。10月の第2もしくは第3日曜には「コスモスフェア」が開催される。詳しくは東員町役場産業課(TEL.0594-86-2808)へお問い合わせを。⑤近鉄名古屋線桑名駅下車→近鉄北勢線六把野駅下車→徒歩約10分。





9 ①中島和幸様

②福岡県八女郡星野村 ③10月上旬 午前7～8時頃 ④晴天の朝、被写体に朝日が写り込むチャンスを狙う。⑤JR久大本線浮羽駅下車→星野村方面へタクシーで約20分(徒歩は無理)。または、車で大分自動車道杷木IC→国道386号→国道210号→浮羽町役場→星野村標識左折約20分。





説明の番号は ①撮影者 ②撮影場所 ③撮影チャンスと時期 ④撮影アドバイス ⑤交通手段

※撮影時期はその年の気候によって変化します。事前に確認してお出かけください。
 ※掲載写真は昨年以前に撮影されたものです。現在は景観が変わっている可能性もありますので、ご了承ください。
 ※撮影する場合はエチケットやマナーをお守りください。特に撮影地の所有者や近隣に迷惑をかけるように注意しましょう。自然環境への配慮をお願いします。



10 ①江里口 良子様

②熊本県宇土市網田海岸 ③大潮の日の夕方、干潟模様が美しい。貝掘りの人を点景とすれば最高。④潮位に注意。引き潮と落日が重なる日時を確かめる必要有り。有明海は干満の差が大きいので大潮の日が最適。⑤JR三角線網田駅下車→徒歩約30分。





※他にも素晴らしい作品(ポイント)もありましたが、誌面の都合上割愛させていただきました。



5 ①松田貞三様

②埼玉県日高市高麗巾着田 ③9月下旬 午前中 ④巾着田には川、田畑、水車小屋等がある。※早朝の朝の光の中で撮っても美しい。⑤西武池袋線池袋駅→特急西武秩父行きで飯能駅→各駅停車に乗換えて高麗駅下車→徒歩約15分。





4 ①須田孝子様

②群馬県草津町大沢川深谷常布の滝 ③午前9時頃 ④道は整備されていないので、必ず案内人が必要。草津町役場観光課にご照会ください。足場が悪いので滑りにくい靴が良い。⑤JR吾妻線長野原草津口駅下車→草津温泉行きバス→草津温泉バスターミナル下車→草津白根山行きバス→草津天狗山スキー場下車→徒歩にて香草～谷沢川～常布の滝展望所～常布の滝まで約2時間。





3 ①中澤 勝様

②新潟県東頸城郡松代町蒲生地区早稲田大学セミナーハウス近く ③9月下旬 午前6時頃 ④霧の動きに注意し、射光を待ちたい。鉄塔の処理に注意。⑤北越急行ほくほく線まつだい駅下車→バス大山温泉行き名平入口下車→徒歩約10分。





12 ①吉松邦博様

②熊本県阿蘇外輪山北西部菊池渓谷 ③11月上旬～中旬 午前中 ④日中は観光客が多いので、早朝からの撮影が良い。長靴があると川床が歩いて便利。⑤JR鹿児島本線熊本駅下車→熊本電鉄バス菊池温泉行き約50分→菊池プラザ乗換→九州産交バス菊池渓谷行き約40分→終点下車(菊池渓谷行きバスは4～11月のみ運行・1日4本)。





11 ①油布洋一様

②大分県大野郡朝地町用作公園 ③11月下旬午後3～4時頃 ④園内に散り敷いた紅葉の落ち葉が夕日に染まる頃を狙う。園路の光と影を中心に、斜めに入れた構図にしてみた。⑤JR豊肥線朝地駅下車→徒歩約25分。





2 ①菊池 永様



②宮城県桃生郡北上町北上川河口 ③11月上旬 午前6時頃 ④日の出前の霧景と朝の斜光線で葦原を狙いたい。レンズはズーム(70～200mm)が便利。⑤JR石巻線鹿又駅下車→国道45号→天王橋→飯野川橋→北上川に沿って車で約25分。





1 ①里瀬 勝様

②北海道広尾郡広尾町上豊似 日高山脈襟裳国定公園 ③10月上旬～中旬 午前7～10時頃 ④この時期、峠では雪が降ることもある。交通量も多いので注意。望遠レンズは300mm前後が良い。三脚も忘れず。⑤JR根室本線帯広駅下車→車で90分。またはJR日高本線浦河駅下車→車で50分。バスの運行はなし。

〈一般の部〉



●印はカメラのキタムラがある地域。



現時点でもっともきちんとして
いるデジカメはこのオリン
パスE-20しかない。レンズ
交換式タイプのデジカメがゴ
ミだらけになってしまうとい
うことが起こりえるのだ。高
価だからという理由で信用
してはイケナイのだ。もっ
とも写真がゴミだらけになっ
てもイイという人なら買って
もイイが、サンダーはオス
スメしないのだ。

■カメラ：オリンパスE-20
2560×1920ピクセル 圧
縮：1対1 レンズ：31mm
絞り：f3.6 シャッタースピ
ード：1/60秒

デジタルの時代が
やってくる
写真界の状況は急激に変わりつつある。
そう、デジタルカメラが主流となりつつ
あるのだ。このことはカメラ屋に行けば

よくわかること。銀塩の一眼レフだけを
置いてある店はほとんどない。コンパ
クトカメラだってデジカメが主流で、フ
ィルムを使うタイプは減少しつつある。別
に銀塩写真がデジタルに比べて劣ってい
るとか、デジタルのほうがすばらしいと
いうことはなく、むしろデジタルはまだ
まだ銀塩に比べて劣っている部分がある
が、世の中の流れは完全にデジタルの時
代。まあいろいろと欠点もあるが、それ
は徐々に改良されていくはず。本格的に
写真をやりたいなら、デジタルもきちん
と勉強しなくてはならないのだ。
ここで重要なことは、デジタルは基本
的にパソコンを使って楽しむことだから
「オレ様はもう30年も写真をやってい
るのだ！」
などと自慢しても、そんなモノはほと
んど役に立たない。まずパソコンの勉強
をしないと、デジカメを楽しむことは難
しいのだ。とはいっても、パソコンをし
ないとまるっきりダメということはなく、

例えばカメラのキタムラに写真を撮った
デジカメの記録メディアを持っていけば、
プリントにしてもらうことはできる。し
かし、趣味で写真を撮っているのだと主
張したいなら、パソコンぐらい使えない
と自慢できるワケはないのだ。
いまだき、パソコンを全く使ったこと
がないという人のほうが珍しい時代にな
りつつあるから、パソコンが使えないか
らデジカメができないという人はかなり
少ないはずだ。今の時代小学生からパソ
コンを習う時代であるから、これからの
子供たちは、最初に使うカメラがデジカ
メ。フィルムを知らない子供たちが増え
ていくのだ。
そこでまず必要なパソコンソフト。ア

サンダー ひらやま / 1956年5月
14日、千葉県市川市八幡神社の大
銀杏の木の下で生まれる。日本大
学文学部物理学科自主卒業後、
日本写真芸術専門学校発展的除籍。
コマーシャルカメラマン、ファッ
ションカメラマンなどの助手を経
験した後にテレビ屋もかじる。つ
まり助手経験めっちゃくちゃ豊富。
そしていつのまにかサンダー平山
となる。著書とっても多数。



まじめな

サンダー平山の ポートレート講座 最終回



かわいっ！を撮ろう。
カワイイッ！で撮ろう。

えっ、これが一眼レフ!? と驚くほどの小ささ、軽さ、簡単さ。
いつでも持っていたくなるこの軽快感が、シャッターチャンスを増やしてくれる。
だって、撮りたいと思ったそのときが、いちばんかわいい瞬間だから。

【超小型・超軽量一眼レフ】

- みんなの手にジャストフィットする、幅約129mm。
- かる〜く持ち歩ける、重さ約360g。(ボディのみ・電池別)
- ダイヤルで選べるオートモード&5種類のイメージプログラム。
- 画面を幅広くカバーする3点ワイドフォーカスエリア。
- 明るさに合わせて自動で発光、内蔵スピードライト。
- 暗闇でもピント合わせがラクにできるAF補助光付き。
- 撮影に必要な情報がひと目でわかる大型の液晶表示。
さらに ●3D-5分割マルチバターン測光 ●4つの露出モード
●露出補正/オートブラケティング ●視度調節機構、などの本格機能も満載。

小さな小さな高性能
Nikon U_S

希望小売価格(税別)
ボディ本体(ストラップ・アイピースキャップDK-5付)・・・¥50,000
AFズームニッコール28~80mmF3.3~5.6G付・・・¥75,000

Nikon

「Nikon Imaging」は、ニコン情報満載のホームページです。<http://www.nikon-image.com/>

■カタログをご用意しています。機種名をご明記の上、100-8693東京中央郵便局私書箱1269号 株式会社ニコン お客様相談室 宛ご請求ください。

株式会社 ニコン 100-8331 東京都千代田区丸の内3-2-3(富士ビル) ■製品に関するお問い合わせは「ニコンカスタマーサポートセンター」まで。電話 0570-02-8000 FAX 03-5977-7499



京セラ株式会社

作品づくりの楽しさが加速する。



AF/MFデュアルフォーカスマニスム対応一眼レフカメラ

CONTAX NX

メーカー希望小売価格(税別)
NXボディ：¥94,000 NXDボディ：¥103,000

- 商品のお問い合わせは お客様相談室へ フリーコールTEL.0077-78-0500
- 資料請求 〒158-8610 東京都世田谷区玉川台2-14-9 光学機器事業本部
- ◎京セラインターネットホームページ <http://www.kyocera.co.jp/>

CONTAX
70 years

これはちょっとだけ昔のデジカメ。昔はそれほど高性能とは思えなかったが、ネットプリントで見るとけっこういい感じだ。ともかくいいプリントを得ることがデジカメを上手く使うコツなのだ。

■カメラ：ソニーDSC-F55DX 2240×1680ピクセル 圧縮：1対6 絞り：f4 シャッタースピード：1/115秒 プログラムAE 焦点距離：6.90mm



デジタルカメラをきちんと使いこなせるようになるには、カメラ操作もきちんと覚えなければならぬが、パソコンもしっかり覚えないとならない。どんなに写真を撮っていても、すぐにはデジタルカメラを使いこなすことは不可能なのだ。

■カメラ：オリンパスE-20 2560×1920ピクセル 圧縮：1対1 絞り：f3.6 シャッタースピード：1/125秒 焦点距離：21mm



ずだから、現時点ではこの辺のレンズ一体型一眼レフタイプのカメラを購入してデジカメの練習をすることが肝心なのだ。

ネットプリントを活用してみる

そして、デジカメを買ったらカメラのキタムラのネットプリントを体験するこ

とが肝心だ。デジカメの写真は、インクジェットプリンターでプリントするのが常識だが、インクジェットによるプリントではきれいに印刷ができないため、写真雑誌のコンテストに応募することができないのだ。キタムラのネットプリントは普通の写真と同じ銀塩タイプのプリントだから、質も高いし、安心してコンテ



このカメラはちょっと普通のカメラとは違うスリムなスタイルが特徴のカメラ。しかし、カメラメーカーのカメラだけにカメラとしての機能はしっかりしている。

■カメラ：リコーキャブリアRR-1 2272×1704ピクセル 圧縮1対8 プログラムAE 焦点距離：21.30mm

ストに応募もできるのだ。もちろんインクジェットでも顔料系のインクを使うモノなら問題ないが、インターネットに接続できる環境さえ整えば、プリンターを購入する必要がないネットプリントのほうが便利で経済的そして高画質なのだ。サンダーも実は3年以上前からデジカメの研究を始めているが、このネットプリントを体験するまでは、デジカメはダメだと思っていた。ところが、ネットプリ

ントを体験してみると、なかなかデジカメも写真なのだ。感動できるのだ。現時点での問題はA4サイズまでしか大きくできない(もともとと大きくしたい!)こと、そしてTIFFで撮影してもJPEGでしかプリントできないことなどが、この問題もネットプリントの需要が高まってくれば、時間が解決する問題だと思ふ。

なにげとも 馴れることから始めよう

画像処理における注意点は、画質をよくしようとする、データが重くなるか

ドビというソフトメーカーが発売しているフォトショップエレメントというソフトが必要である。このソフトはデジカメで撮影した写真の明るさを調整したり、いろいろなフィルター効果をかけたりというカラープリントをおこなうためのソフトである。難しいコトバを使うと画像処理などというが、ようはカラープリントである。銀塩写真では、カラープリントを行うためにはいろいろなフィルターテクニックが必要だったり現像液のコントロールなど難しい要素がいっぱあったが、デジカメの場合はパソコンのモニターを見ながらおこなえるのでとっても簡単である。

500万画素のカメラと見比べると、130万画素のこのカメラの画質はかなり落ちる。しかしどうしようもないほどに違うというほどではないから、やたらと高画素を望む必要はない。

■カメラ：フジファインピックス1200 1280×960ピクセル 圧縮：1対10 プログラムAE 焦点距離：5.80mm



カメラを使う場合は、注意した方がいいのだ。そうはいっても、デジカメの勉強を始めるまいとどんどん時代遅れになってしまいうから、現在オススメできるデジカメを紹介しよう。サンダーが現時点で安心して推薦できるデジカメは、オリンパスのE-20がトップバッター、続いてミノルタのデイマージュ7i、フジのファインピックスS602である。この辺のカメラはレンズ固定式だが、ズームレンズ付きたから、かなり画角変化には対応できるし、撮影機能もなかなか高い。CCDにゴミが付かないカメラは必ずできるは



ら、処理にやたらと時間がかかったり、高い能力のパソコンが必要になるから、最初からあまり高価なデジカメを買わない方がいい。つまり、いかに写真経験が豊富でも、デジカメはパソコン作業が重要だから、馴れるまでは簡単なカメラから始めることが重要なのだ。まあ人間ミエは張りた

基本的に画素の高いカメラはやっぱりきれいに撮れる。ともかく今デジカメを始めるならレンズ固定式のカメラがおすすめだ。

■カメラ：ミノルタデイマージュ7i 2560×1920ピクセル 圧縮：1対8 絞り：f4 絞り優先AE 焦点距離：26.94mm



コニカ賞 全部門共通 賞金3万円と楯〈10名〉



佳作 賞金1万円と楯

- リバーサルプリント 桜の部〈50名〉**
- 北海道 阿部美智代(江別市)「桜月」
青森県 大平光徳(黒石市)「桜酔」
宮城県 菅原善弘(本吉郡)「幽玄」
山形県 野澤 忠(長井市)「めざめの桜」
福島県 高橋俊春(福島市)「雲山の妖精」
黒岡 隆(福島市)「爛漫」
栃木県 佐川栄治(黒磯市)「老樹の春」
群馬県 駒形隆志(佐野市)「湖畔春色」
群馬県 吉田 勉(太田市)「踊華」
安藤輝男(群馬県)「岡の桜」
松村正子(佐波郡)「訪春」
埼玉県 吉野 忠(岩槻市)「散っても尚咲く」
稲垣高子(大里郡)「春の嵐」
神奈川県 大槻義弘(相模原市)「輝く桜」
山梨県 藤本統一(都留市)「星空に演じる」
長野県 太田 章(松本市)「枝垂れ桜とわく雲」
北原千絵子(長野市)「散華」
青木俊夫(南安曇郡)「目覚めの刻」
石川県 寺田信弘(金沢市)「春色(しゅんしよく)」
福井県 堀井真澄(福井市)「夕陽に染まる」
岐阜県 水野憲治(大垣市)「樹形」
福葉 進(可児市)「春風の舞」
白石雅美(多治見市)「朝霧と桜」
静岡県 鶴岡康裕(浜松市)「雪解けの頃」
落合正和(清水市)「桜の幕開き」
愛知県 日比野義孝(春日井市)「幽谷の桜」
- リバーサルプリント 一般の部〈30名〉**
- 北海道 石川 守(旭川市)「北コブシ咲春の恋」
阿部孝志(江別市)「梅香る春」
- 三重県 宮崎勝次(鈴鹿市)「池に写る古城と桜」
滋賀県 清水三喜男(大津市)「醍醐寺景景」
前河栄次(彦根市)「びわこの朝」
大阪府 高岡万幾子(大阪市)「春うらら」
櫻井とも子(泉佐野市)「愛でる」
野田 敏(堺市)「石仏も御満悦」
宮岡秀士(豊中市)「惜春」
兵庫県 古山丈司(西宮市)「サクラ公園通り」
新潟県 北浦 徹(桜井市)「フライ・ミー・トゥー・ザ・ムーン」
森岡勝利(大和高田市)「朝陽に透けて」
新林正真(天理市)「春風に舞う」
和歌山県 水野洋三(新宮市)「春育(しゅんしよく)」
鳥根県 佐藤正美(飯川郡)「桜の咲く頃」
岡山県 須田敏男(岡山市)「陽光を浴びて」
横枝宗典(岡山市)「醍醐桜幻想」
広島県 新田義行(広島市)「ワーさきい」
香川県 小野田 譲(丸亀市)「神木を見つめる」
高知県 横田康治(高知市)「翠彩(スイサイ)」
竹森雅孝(香川郡)「春彩」
福岡県 茨木幸典(北九州市)「山里の春」
西 豊(遠賀郡)「老桜」
樋口一男(粕屋郡)「春雨」
熊本県 熊本淳次(熊本市)「浄専寺の桜」
草野政盛(鹿本郡)「静日」
- 土田弘志(亀田郡)「乙女椿」**
秋田県 斎藤幸隆(湯沢市)「語らい」
茨城県 藤田 清(高萩市)「菜の花の中で」
大阪府 中村和彦(那須郡)「ヤマブキの花」
櫻井とも子(泉佐野市)「愛でる」
下山正光(伊勢崎市)「清流に咲く」
荒井 光(邑楽郡)「妖艶な踊躍」
新潟県 堀川 勉(深谷市)「雪中梅」
山梨県 八巻長子(中巨摩郡)「沼に咲く」
新潟県 田中登志(三条市)「3人の花」
加納絵美子(五泉市)「永遠に続く場所」
和歌山県 酒井義仁(中野郡)「初春」
静岡県 佐野哲芳(富士市)「雨あがり」
愛知県 松尾俊彦(一宮市)「濡れ色」
大西宏徳(稲沢市)「天まで届け」
大阪府 川谷孝雄(大阪市)「燃ゆる黄金」
兵庫県 浅場弘子(西宮市)「見つめる」
奈良県 山根 勉(色久郡)「桜漫(おうまん)」
津島善秋(和気郡)「落花」
徳島県 金子晴夫(廿日市市)「花井のじゅうたん」
山口県 清水研司(宇部市)「黄昏」
福岡県 廣永 栄(北九州市)「湖畔の桜」
篠原昭幸(前原市)「夕月大明神の御桜」
- 熊本県 江口 誠(熊本市)「雨上りのヒメレンゲ」**
鹿児島県 野元英世(阿久根市)「春の思い出」
- ネガカラープリント 桜の部〈20名〉**
- 北海道 桃井淳恵(苫小牧市)「浮上」
宮城県 中畑俊雄(仙台市)「優美な姉妹」
埼玉県 立川明男(東松山市)「大藤(おおふじ)」
宮田勇蔵(所沢市)「ボリシ草」
城所 實(入間郡)「ジョービタキ」
東京都 渡辺武彦(八王子市)「早春の桐池」
岐阜県 門屋謙二(岐阜市)「咲いた咲いた」
天池治彦(益田郡)「きがかかない春」
愛知県 久保 亘(青柳市)「春 爛漫」
伊藤幸子(安城市)「カタクリ咲く」
兵庫県 石川栄一(川西市)「夢の中」
岡山県 萩原秀政(総社市)「名庭を語る…」
山口県 内藤紀一(下関市)「アロエの花」
大井幸枝(萩市)「朝霧のかきつばた」
徳島県 喜多昌弘(阿南市)「竹林の春ラン」
香川県 加藤和雄(三豊郡)「マーガレットの丘」
福岡県 極部福次郎(福岡市)「目覚め」
長野県 津野利明(鞍手郡)「空を覆う老木」
佐賀県 清野和夫(佐賀市)「春の声」
長崎県 楠本邦博(大村市)「旅らんまんの春」
宮城県 坂下裕幸(北津軽郡)「春彩」
- ネガカラープリント 一般の部〈20名〉**
- 北海道 小林義雄(函館市)「花降るトンネル」
若手県 千田 久(水沢市)「花のれん」
山形県 巨 敏宏(山形市)「赤いランドセル」
埼玉県 森田和雄(坂戸市)「夢いっぱい」
東京都 中嶋 耕(上越市)「眼光」
静岡県 古田敏子(川崎市)「幻桜」
石川県 浦 鋭二(金沢市)「夜の花園」
愛知県 澤田俊英(半田市)「桜花三輪」
近藤文裕(岡崎市)「さくらの香り」
伊藤喜久男(春日井市)「池辺の春」
三重県 駒田紀夫(鈴鹿市)「しだれ桜」
京都府 太田喜代次(宇治市)「惜春」
岡山県 妹尾真二(井原市)「大銘木を揺る」
山根 勉(色久郡)「桜漫(おうまん)」
津島善秋(和気郡)「落花」
徳島県 金子晴夫(廿日市市)「花井のじゅうたん」
山口県 清水研司(宇部市)「黄昏」
福岡県 廣永 栄(北九州市)「湖畔の桜」
篠原昭幸(前原市)「夕月大明神の御桜」

入選 全部門共通 記念品(3千円相当)〈150名〉

- 北海道 金丸大作(函館市)「花の道」
高橋春子(函館市)「夕暮れの丘」
三上久雄(函館市)「夜桜彩夜」
荒木重夫(釧路市)「花香る頃」
青森県 成田 實(弘前市)「春陽に踊る」
対馬時男(弘前市)「しだれ桜」
大巻廣子(八戸市)「菜の花の丘」
大平純子(黒石市)「春の涙」
山口和男(南津軽郡)「桜にさそわれて」
北向善光(上北郡)「輝く桜色」
岩手県 平沼 徹(盛岡市)「夜桜幻想」
阿部敦子(一関市)「春の青春」
秋田県 天明美恵子(秋田市)「春の野球大会」
菊地 弘(由利郡)「天真」
山形県 富樫辰也(山形市)「夕月夜」
福島県 相沢久子(福島市)「花の色は…」
吉田すずみ(郡山市)「春らんまん」
神村たかし(会津若松市)「めんこい「ホビー」」
山口貞蔵(会津若松市)「雪桜」
大島市郎(会津若松市)「惜春」
真部信太郎(喜多方市)「けしけの花」
石津節男(石川郡)「春風」
茨城県 栗山 章(稲敷郡)「ミツバツツ咲く頃」
栃木県 木村州宏(足利市)「春の宵」
群馬県 春山鉄夫(太田市)「ほころび」
川島茂代(前橋市)「古里の春」
野草次郎(前橋市)「水面を染める」
高橋昌平(富岡市)「爛漫の丘」
佐島 敦(伊勢崎市)「花の唄」
- 廣瀬雅敏(藤岡市)「春の歌ええ」
内田建次郎(群馬郡)「春の山里」
川野輝夫(佐波郡)「早春の送り物」
山口秀樹(北群馬郡)「ホビー咲く高原」
宮崎正道(新田郡)「春の日」
埼玉県 西浦良一(さいたま市)「可憐に」
岡本由美(所沢市)「クローバー畑にて」
巻島秀男(越谷市)「花おぼろ」
大沢 稔(深谷市)「花のしずく」
宇佐美清(福川市)「満天の桜」
木村智男(狭山市)「桜と柳と風と」
須永佳枝(狭山市)「開演前」
佐々木伸郎(鶴ヶ島市)「水芭蕉の咲く頃」
森 清治(鶴ヶ島市)「春の梅園」
財津保生(秩父市)「スター」
吉野宏映(北埼玉郡)「雲ひとつ」
千葉県 松浦昭子(習志野市)「春彩」
坂本省介(習志野市)「麗夜(おぼろよ)」
米井弘子(鎌ヶ谷市)「春光、麗く。」
東京都 張替孝枝(あきる野市)「月夜に咲く」
神奈川県 内藤正太郎(川崎市)「ファンタジー」
千田ムツ子(厚木市)「はばたく」
坂本典博(中部)「紅一点」
山梨県 佐野 進(南巨摩郡)「桜景」
長野県 SURASAK PHROMROJ(松本市)「臥龍公園の桜」
中村慶三(上田市)「上田の桜」
時野隆(北佐久郡)「緑の中のツツジの花」
大島 隆(下伊豆郡)「春ランマン」
富山県 古岡正士(射水郡)「小人の整列」
福井県 松本 寿(福井市)「お見事ネ…」
- 岐阜県 後藤洋子(岐阜市)「梅一輪」
小川武士(多治見市)「藤」
静岡県 梶島英史(浜松市)「月光」
鈴木邦明(浜松市)「雨模様」
浅井秀夫(浜松市)「惜春」
泉 陽介(引佐郡)「春の道で」
久藤正一(庵原郡)「水田の老桜」
愛知県 春日忠夫(名古屋)「春色」
天草定男(名古屋)「新緑の詩」
本田武雄(名古屋)「やすらえ」
本田悦子(名古屋)「旅だち」
星野広敏(蒲郡市)「春雪」
杉浦 肇(半田市)「甲羅に咲く」
村瀬謙彦(安城市)「朝日に映える」
宮下智也(宝塚郡)「佐奈川の桜」
三重県 宮崎正志(名張市)「青空に舞う」
新谷由紀夫(亀山市)「おしべ」
杉山義一(鈴鹿市)「早春の頃」
杉原生也(度会郡)「早月の富士」
北岡健太郎(度会郡)「深谷の春」
四谷祥弥(阿山郡)「スプリングラー」
滋賀県 早川憲之助(大津市)「春」
北中 實(大津市)「早春」
桑原達夫(彦根市)「春色(しゅんしよく)」
京都府 内藤和子(亀岡市)「光と影」
巖 春昭(八幡市)「おぼろ月夜」
大阪府 中島尚三(大阪市)「あやめ露景」
林 冬樹(大阪市)「春の四国路」
今井秀幸(堺市)「春うらら」
幸田生也(堺市)「薄化粧」
佐々木弘夫(堺市)「晩春の山里」
大西幸司(豊川市)「咲いた咲いた」
- 香川県 小島 博(高松市)「瀬戸の春」
塩田雅雄(観音寺市)「いちねんせい」
堀川忠三(三豊郡)「山雨にむせぶ」
岸井信夫(三豊郡)「彩」
愛媛県 岡田初代(松山市)「レースの緑どり花枝」
渡辺邦弘(松山市)「花びらの舞」
坂井久二(新居市)「早春の朝」
石原純子(西条市)「水面に映えて」
河野由敬(東宇和郡)「夜桜」
高知県 國美 博(高知市)「湖畔に咲く」
福岡県 城下 進(米子市)「マスコット」
島根県 川島 務(松江市)「春呼ぶ花」
岡山県 岡崎順子(岡山市)「春の深流」
岡崎義昭(岡山市)「春の野」
横山敏志(倉敷市)「薄明の千年桜(醍醐桜)」
古林 隆(倉敷市)「花舞」
横田富美夫(備前市)「幽玄醍醐桜」
武下信夫(玉野市)「星空のファンタジー」
広島県 下村貞男(広島市)「散花模様」
北中 實(大津市)「小さな春」
山口県 林田謙一(下関市)「小さな春」
神田高信(下関市)「さくら さくら」
藤永植史(長門市)「川辺の夜桜」
徳島県 紅路優一(阿南市)「一輪の梅」
福原和代(阿波郡)「春の四国路」
日出顕作(麻植郡)「祖谷のかづら橋」
深見アイ子(麻植郡)「水面鏡」
岸田立身(麻植郡)「山里の春」
大館芳宏(麻植郡)「暗夜の桜」

※敬称は略させていただきます。

カメラのキタムラ 第10回全国春の花フォトコンテスト 入賞作品発表!

主催：カメラのキタムラ 協賛：コニカマーケティング株式会社
応募総数 約 18,000点 第10回「全国春の花フォトコンテスト」に、今年もたくさんのご応募ありがとうございました。約18,000点の応募総数の中から見事に入賞された方々の作品を、ここに発表させていただきます。

総評：今年は天候の関係で桜の開花時期が早かったため、西からの応募作品には散った桜の美しさをとらえたものが多く、東のものでは満開の美しさをとらえたものが多かったように思います。このコンテストでは写真を大きく引き伸ばしたプリントで審査していますので、いずれの場合も上位に選ばれた



グランプリ 「共演」大木知子
(愛知県豊橋市)

寸評：画面からはみ出して伸びている木の枝、獅子舞との組合せ方など、見事な構成とフレーミングです。粒子の細かいフィルムを使っているため、やわらかな雰囲気も出ていますし、望遠レンズを使用したのも成功しています。大きくして映える格調の高い作品だと思います。

特選 賞金20万円と楯

おおぞもこ◎愛知県出身。3年ほど前から一眼レフで撮影をしている。撮影をはじめた当初から自然の雄大さやたくましさにあこがれ、風景写真を撮り続けている。日頃は茶臼山を中心に地元周辺で活動。地元で開催されたいくつかのフォトコンテストで上位入賞を果たした。今回グランプリを受賞した作品は、例年ならば開花する前にお祭りが終わってしまうところ。今年は天候の関係で、たまたま満開の時期とお祭りの時期とが重なったことから、絶好のシャッターチャンスを得ることができた。

作品は大きさに耐えられるものばかりです。もちろん写真には小さいからこ良いという作品もあるのですが、基本的には大きく伸ばしたときに迫力のある作品を目指すことが、写真上達への近道でしょう。普段から部屋に大きく伸ばした写真を飾って、大きさを感覚で覚えておくの良いと思います。残念だったのは、大きく伸ばすとわずかなピントのズレもわかり、それが原因で上位入賞から漏れた作品が多くあったことです。今回上位を逃された方は、次回はピントの合わせ方をもっと工夫して、再度チャレンジしてください。期待しています。

審査員 三好和義氏

みよし かずよし◎1958年、徳島県生まれ。13歳の時沖縄を訪ねて以来、タヒチ、モルディブなど、おもに南の島を取材し、「楽園」をテーマに写真を撮り続けている。近年は屋久島、吉野川など日本の中にも「楽園」を見出した。写真集「RAKUEN」で木村伊兵衛賞を受賞。1999年、外務省が「日本の世界遺産」の作品540点を買い上げ、国際交流基金「THE JAPAN FOUNDATION」により、世界各国を巡回展覧。今年フランスを巡回中。2001年より「アサヒカメラ」月例コンテスト審査員。最新刊「ニライカナイ 神の住む楽園・沖縄」(小学館)。今年中国の世界遺産を雑誌「サライ」に連載中。

今回の審査風景

準特選 賞金10万円と楯

リバーサルプリント・桜の部〈4名〉

「春訪」 瀧しま修じ (埼玉県新座市)
「桜の情景」 舟橋大治 (神奈川県大和市)
「光の橋を越えて」 小西裕 (石川県金沢市)
「光輝」 石山惠三 (兵庫県神戸市)

リバーサルプリント・一般の部〈4名〉

「月光の下で」 保高秀行 (長野県南安曇郡)
「花の影」 河村光映 (滋賀県大津市)
「古都に咲く」 電丹信行 (京都府京都市)
「紅梅にメジロ」 吉岡直樹 (島根県隠岐郡)

ネガカラープリント・桜の部〈4名〉

「大桜の巨樹」 中山孝吉(石川市) (山梨県富士吉田市)
「水面の春」 広田和夫 (山口県宇部市)
「桜吹雪の山門」 大高久昌 (愛媛県伊予三島市)
「春へのトビラ」 阿部貴史 (福島県会津若松市)

ネガカラープリント・一般の部〈4名〉

「窓映の春」 須藤兵七 (栃木県佐野市)
「幻影」 長谷川哲也 (愛知県春日井市)
「花よりおっぱい」 森下ゆかり (滋賀県甲賀郡)
「菜花と蝶」 坊上高廣 (兵庫県加古川市)

リバーサルプリント 桜の部〈2名〉

「フィナーレ」 遠藤 博 (山形県米沢市)
「桜と少年達」 叶井 進 (石川県小松市)
「春景」 富井保光 (長野県下高井郡)
「雲上の花園」 武藤龍男 (福岡県福岡市)

リバーサルプリント 一般の部〈2名〉

水面上に映り込んだ山の景色を背景にして、不思議な距離感や空気感を出した白っぽい作品です。
水面に映り込んだ山の景色を背景にして、不思議な距離感や空気感を出した白っぽい作品です。

ネガカラープリント 桜の部〈2名〉

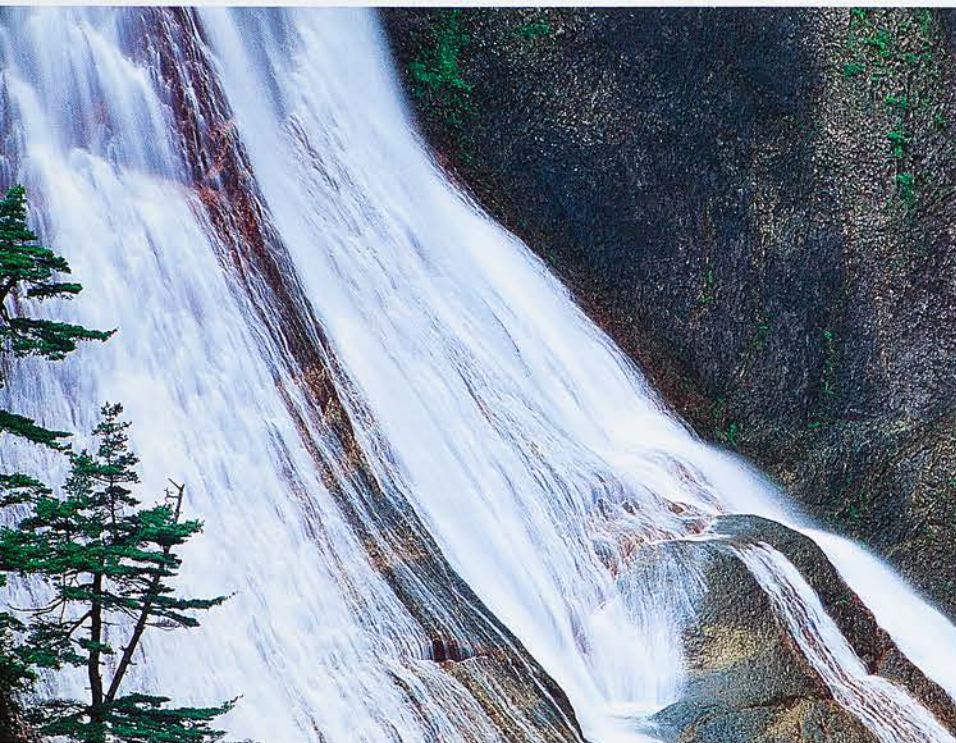
「私の女神様」 小野寺智之 (岩手県東磐井郡)
「これで いいかなー」 原田信之 (福岡県福岡市)

ネガカラープリント 一般の部〈2名〉

「池畔の春」 服部隆也 (千葉県船橋市)
「牡丹」 井田金久 (三重県志摩郡)

カメラを上手に使えば、 もっと写真が楽しくなる!!

こんなシーンは、AEモードを覚えてトライしよう!



■カメラ：キヤノンEOS-1N レンズ：EF70-200mm F2.8L シャッター速度：1/2秒AE フィルム：RVP
PLフィルター・三脚使用 撮影地：山形県米沢市滑川大滝 (撮影) 竹内敏信氏

写真雑誌などでよく見かける、渓流などの水の流れがスジ状になったり、雲のようにフワツとした表現。また、ボートレイト写真で背景がボケて一部分だけにピントが合って浮き上がって見える写真などは、どのように撮ればいいのか。ワンランク上の写真を目指すのであればAEモード操作を使いこなすのがコツ。

みなさんが使われているカメラには、さまざまな撮影モードが付いているのではないのでしょうか。苦労して撮影しても仕上がりが思った通りにならない。などと思われている方も多いのでは? そんな時は、カメラに付いている便利な機能を使いこなせば、写真の楽しさがアップするとともに、撮影テクニック向上の近道へとなることでしょう。

なお、左の作例写真は、特集にご登場いただいた竹内先生より特別にお借りして、掲載させていただいたものです。

絞り優先モード
絞りを意識的に操作することで、被写体を目立たせたり、周囲の状況を伝えたりと、写真の情報をコントロールできます。



動く被写体を効果的にとらえる!
シャッター速度を意識的に速くしたり遅くしたりすることで、写真ならではの表現ができます。

シャッター速度優先モード



©Photography by Jonathan Blair, Taken at the Glendurgan Garden, Cornwall, England. Courtesy of The National Trust.

OUR WORLD

景観という文化遺産を、写真で守り、伝えたい。英国・コーンウェルにて。
Jonathan Blair / 1941年、米国・ペンシルバニア生まれ。ロチェスター工科大学に学び、芸術の学位を取得する。ナショナル・ジオグラフィック・マガジンに35年以上も寄稿。自然史写真、海中写真の分野でも活躍を続ける。
撮影データ：シグマ15-30mm F3.5-4.5 EX DG ASPHERICAL、1/160秒、F11

ジョナサン・ブレアが世界を撮ったとき、手にしていたレンズはシグマだった。



植木でつくられた迷路。子供も大人も、巨大なパズルに挑み、遊ぶ。その全景を捉えたのは、シグマが初めて登場させた、15mmからの超広角ズーム。最短撮影距離30cm。非球面レンズの採用で、ディストーションをはじめ各収差を良好に補正。DF (Dual Focus) システムの採用で、AF撮影時のホールディング性が向上。遮光効果にすぐれた固定花形フードを装備しています。

SIGMA 15-30mm F3.5-4.5 EX DG ASPHERICAL

お問い合わせは、株式会社シグマ 〒201-8630 東京都江崎市岩戸南2-3-15 tel.03(3480)1431まで。シグマ ホームページアドレス <http://www.sigma-photo.co.jp>

絞りとシャッタースピードを覚えれば、写真はもっと面白くなる!

カメラを上手に使い、もっと写真が楽しくなる!!

主題を強調させるなら

絞り優先モード

絞り込んで手前から奥まで鮮明に!

近くから遠くまで、画面内に写るもの全てをシャープに見せて、背景や被写体の置かれた状況も絞りを絞り込むことで(絞り値を大きくする)ピントの合う範囲を広げます。

奥行き感に注目!!



f2 f2と絞りを開けて撮影しているため、埴輪像が強調されて、その表情が見た人の印象に残りやすくなります。



f16 f16と絞り込んで撮影しているため、埴輪像の手前から奥の草木までピントの合う範囲が広がり、画面全体に奥行き感を出すことができます。木漏れ日の美しい所に埴輪像が置かれているのが伝わりやすくなります。

絞りを開放して一枚の花びらを浮かび上がらせる!

花の花びら一枚だけを強調したい、人物だけを強調したい。そんな時には絞りを開放などにして(絞り値を小さくする)背景をボカすことで、被写体をより浮かび上がらせることができます。

背景のボケに注目!!



f8 花びら全体にピントを合わせることで、花の形状がハッキリとわかり、撮影場所の雰囲気も伝えることができます。



f4 1点にピントを合わせ、まわりの花びらや背景を大きくボカすことで、手前の花を引き立たせることができます。

動きを強調させるなら

シャッター速度優先モード

高速シャッターで、しぶきの一粒一粒までもシャープに撮れる!

動きの速い被写体を撮影するには、1/250秒以上の高速シャッターを使う必要があります。高速シャッターで撮影することで肉眼ではわからない瞬間の動きを切り取ることができます。

水のかたりに注目!!



1/60秒 1/60秒と少し遅めのシャッター速度で撮影。噴水の流れ落ちる水の勢いを表現することができます。



1/1000秒 1/1000秒の高速シャッター速度で水の動きを止める。しぶきの粒や流れ落ちていく水の独特のかたりにハッキリ撮ることができます。

スローシャッターで、見た目と違う水の流れの表情が撮れる!

渓流や滝の水の流れや海の波しぶきなど、動いているものをスローシャッターで撮影すれば、ブレを活かすことで写真独特の表現にすることができます。

流れの質感に注目!!



1/250秒 1/250秒で撮った川の流れは、飛び跳ねるしぶきの粒までわかるので、水の勢いを表現することができます。



1/15秒 1/15秒で撮ることで、水の流れがシルクのようなめらかな、やわらかい表現にすることができます。

三脚でカメラを固定!!

ワンポイントアドバイス

スローシャッター撮影には、手ブレを防ぐために必ず三脚を使ってカメラをしっかり固定!! レリーズを使うこともお薦めします!!

ニコン COOLPIX775
メーカー希望小売価格 72,000円

ニコン COOLPIX2000
メーカー希望小売価格 45,000円



- 夕焼けモード
- 海・雪モード
- 風景モード
- 夜景ポートレイドモード
- ポートレイドモード
- 逆光モード
- パーティーモード

デジタルカメラにも個性豊かな撮影モードが! メーカーがあらかじめカメラに搭載している独自のモードがプログラムAEです。機種ごとに様々なモードが用意されています。



ニコン Us
メーカー希望小売価格 50,000円



ニコン U
メーカー希望小売価格 61,000円

- ポートレイドモード
- 風景モード
- クローズアップモード
- スポーツ連写モード
- 夜景ポートレイドモード
- マニュアル露出
- 絞り優先オート
- シャッター優先オート
- マルチプログラムオート
- 夜景モード

誰にでもカンタン手軽にラクラク操作!! 一眼レフカメラに付いている様々な便利機能を使えば、撮りたいシーンに合わせてダイヤルを選ばず、いつでもはひと味違う写真表現にチャレンジしてみてください。

※掲載の価格には消費税は含まれておりません。

さらにもう一歩!

AEモードを操作して撮ったのに、いま一イメージと違う。明るすぎたり、暗すぎたり...そんなもうワンランク上の写真を目指している方は、さらにもう一歩上の操作方法を覚えましょう。

カメラを上手に使い、もっと写真が楽しくなる!!

露出補正

補正を使って自分のイメージに合った露出。

露出補正は、カメラが自動的に算出した露出値をさらに調整する方法。プラス補正はより明るく、逆にマイナス補正は暗くすることができます。この露出補正を行うことで思い描いている色を表現し、深みのある色調や重厚なイメージに近づけることができます。

補正なし

ビルの谷間から見上げるようにオブジェを撮影。逆光なのでオブジェはシルエツト気味で、まわりのビルの色も少し薄く感じています。

もうちょっと明るくしたい!

補正なし

雪原に沈む夕日を撮影。補正なしだと全体的に白っぽく、メリハリの弱い仕上がりと感じられます。

もうちょっと暗くしたい!

空の茜色に注目!!

-0.7補正

マイナス補正をすることで、より夕陽が強調され、画面全体にコントラストがつき夕陽の茜色の階調をより豊かに表現することができます。

+1.0補正

+1.0段補正をすることで、オブジェの色がハッキリとわかり、ディテールまで鮮明に再現することができます。

ディテールに注目!!

OLYMPUS
人から発想します。オリンパス

あなたの最高であり続けた。

あの美しいミュージックに、
超高倍率170ミリズームを
搭載しました。



- エレガントなフォルムで迫力の170mmズーム。
- 高画質を約束、「EDレンズ」採用。
- 2つのオートフォーカス機構でシャープなピント。
- 「撮れた!」がわかるビジュアルファインダー搭載。
- 雪や水しぶきも安心の生活防水付。

美しさだけでなく、機能だけでもない。

μ [mju:] II 170vf

希望小売価格(税別) ¥50,000 (リモコン・ソフトケース・ストラップ付)

PENTAX

構図を決めて、精緻に描く。

67II
Framing Pro Set
限定発売



67II 67 45mmF4 f22 1/2秒

撮影: 新井 幸人



67II フレーミングボディ
9分割マイクロプリズムスクリーン67II装着カスタム機能設定(シャッター速度1/2EV設定)
67IIボディに特別仕様の9分割ファインダーを装着。さらにシャッター速度をよきめ細かい設定ができる1/2EVステップとしたカスタム機能も備えています。



AEペンタプリズムファインダー67II
6分割測光システムを備え、絞り優先自動露出を可能にしたアイレベルファインダーです。



**マイクロプリズム
マットスクリーン67II (BA-61)**
67IIに標準仕様のスクリーン、9分割スクリーンと交換して使用できます。



**9分割スクリーン
活用ガイド**
9分割スクリーンを用いた構図の決め方を解説するミニガイドです。

6×7判AEシステム 一躍レフ **67II Framing Pro Set**
希望小売価格(税別) 300,000円 限定 300セット

作品づくりに役立つ9分割スクリーンと折りたたみピントフード

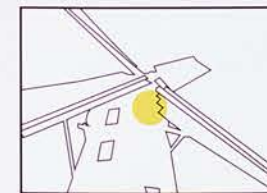
水平・垂直のラインや9つのパートを利用して、構図のバランス感覚が養える9分割スクリーン。そして100%の視野率を持ち、1.8倍のルーペで厳密なピントの確認もできる折りたたみピントフード67II。このふたつを活用すれば、画面のすみずみにまで神経の行き届いたベストショットを狙えます。秋の風景など、67IIの大画面を生かした作品づくりにお役立てください。



被写体の状況に応じて、測光方式も選びましょう。

測光方式

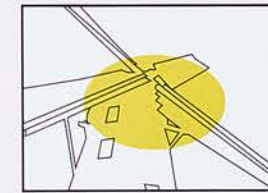
〈スポット測光〉



強い逆光の時でも、風車に合わせてスポット測光すれば、風車を暗くつぶすことなく撮影ができます。



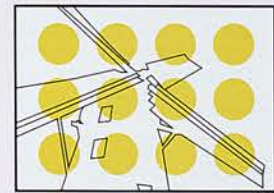
〈中央部重点測光〉



撮影画面の中央部を重点的に測光します。この例では中央付近の太陽が強調され、重厚な作品になりました。



〈マルチ測光〉



画面全体からいくつかのポイントを選り出し、光の量を平均的に測って適正露出を設定します。風景写真などの撮影に向いています。



自由な発想で 風景を切り撮る

自然風景写真家 ベルンハルト M・シュミッド氏

はるか彼方の地平線までまっすぐに続く道、なだらかな丘の斜面を曲がりくねりながらつづく道。風景写真の中でも、道という被写体はどことなくロマンチックなイメージがあるように思います。日本を活動の拠点にして15年になるドイツ人写真家のベルンハルト M・シュミッド氏は、世界各地の道を撮りつづけ、日本で「道のむこう」という写真集を出版されました。今回は、日本を愛し、世界中で自分の求める被写体を探し続ける、写真家のシュミッド氏にお話をうかがいました。

道のある風景にはドラマがあります。それが日本人に共感を呼ぶのだと思います。

シュミッド氏はもとドイツの大学では物理学を学んでいました。その研究の関係から、最初はほんの一年だけの気軽な気持ちで来日したそうです。しかし気がついてみたら15年が経っていました。日本で暮らすことになったきっかけは、日本人の友人に自分の撮った写真を見せたところ、大変気に入ってくれてフォトエージェンシーを紹介してくれたことでした。今では日本での評判がドイツにも伝わり、ドイツにも事務所を置いて、二年のうち3ヵ月位はドイツで仕事をすると、世界をまたにかけて活動している写真家です。

そんなシュミッド氏は、子供の頃から好奇心が強く、様々なものに興味を抱き、それらを記録する手段として写真を撮るようになったそうです。その強い好奇心は、やがて異国への興味へと変わり、様々なものを見てみたいという願望になったようです。そして、世界各地を見てまわるうちに、「道のある風景」というテーマを見つけます。

「風景の中の道にはドラマがあると思います。なぜならば道には過去の出来事を想い起こさせてくれたり、新しい出会いや夢を予感させてくれますから。こうして「道のむこう」という写真集を出版することになりました。

「風景の中の道にはドラマがある」と思います。なぜならば道には過去の出来事を想い起こさせてくれたり、新しい出会いや夢を予感させてくれますから。こうして「道のむこう」という写真集を出版することになりました。



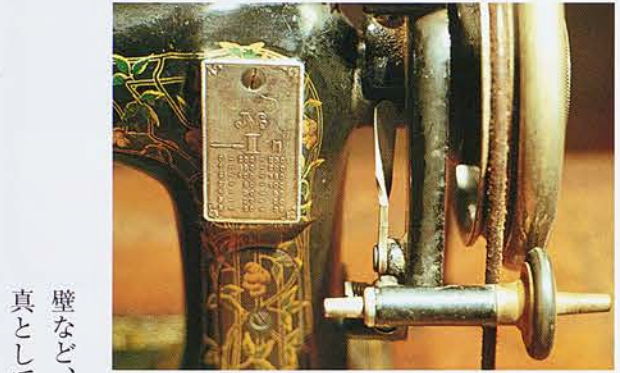
（中国・雲南）



（アメリカ・ペンシルベニア）
紅葉シーズンのカレンダーに使用



ドイツの自宅に古くからある本とミシン。



「日本の風景の特徴は、小さな集落や村があって、田んぼや畑があり、すぐ近くに山や川がある。それらが一つの絵の中に収まってしまふことではないでしょうか。ヨーロッパと比べると、起伏に富んだ景観なのです。ヨーロッパはもっと平坦ですね。こうした起伏と四季の変化が、日本の表情豊かな自然を育んできたのでしょう。また、シュミッド氏から日本とヨーロッパの写真の違いについて、興味深い指摘を受けました。

「ヨーロッパでは風景をモチーフにした写真集が少ないのですが、これは単に自然環境の違いというだけでなく、文化の違いではないかと思うのです。ヨーロッパでは古くから人物をモチーフとした絵が描かれてきました。日本のように、風景画が描かれはじめたのは比較的最近のことなのです」。日本人の風景を愛する感情は、遠い昔から受け継がれてきたものかも知れません。

好きなものを撮り、気に入らないものを捨てる。それが自分のスタイルの近道です。

そんな世界中に被写体を求めているシュミッド氏に、日本のアマチュアカメラマンに向けて、アドバイスをいただきました。

「写真を撮るうえで大事なことは発見とひらめきだと思えます。街の中にあるゴミや建物の壁など、あらゆるものが、見方を変えて写真として切り取れば、新しい世界の発見

につながっていきます。

形式にこだわらずに自由に、自分が好きなものを撮ってほしいですね。その後で本当に自分が好きなもの、気に入ったものだけを残し、それ以外は思いきつて捨ててしまふ。そうすることが、自分のスタイルを築きあげていく近道だと思えます。

また、最初は模倣からはじめてもいいと思いますが、いくら模倣しても模倣しきれない違いがあると思います。その違いこそがひとり一人の個性だと思えます。その違う部分を大切にしたいと思えます。

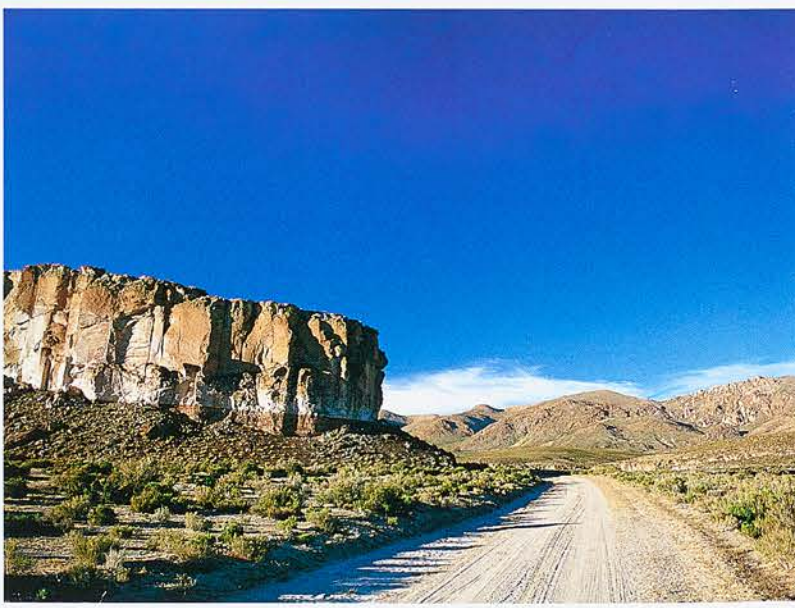
偶然、ひらめき、発見。撮りたいものを撮り、捨てることで自分を見つけたい。それこそがベルンハルト M・シュミッド氏がめざす「写真道」のようです。



（アルゼンチン：サンタクルス）



（オーストラリア・タスマニア）



（アルゼンチン：フワイ）



Bernhard M. Schmid
ベルンハルト M. シュミッド
1955年ドイツ ウェブリンゲン生まれ。シュトゥットガルト大学物理学部卒業。在学中より雑誌、出版社の仕事をはじめ。1987年より日本に在住。現在は神奈川県川崎市に在住。1999年「Beyond the Clouds（中国、雲南）、渋谷」展覧会開催。ポストカードブック「どこまでも続く道」（ビエ・ブックス）写真集「道のむこう」（ビエ・ブックス）がある。

PROFILE

*ベルンハルト M. シュミッド氏の意向により、撮影データは記載いたしませんのでご了承ください。

カメラのキタムラ ネットプリントサービス

楽しさに差がつく、 デジカメプリント!!

いよいよ行楽の秋が到来。何かと写真を撮る機会が多いのもこの時期ですね。人気のデジタルカメラだと、フィルム枚数を気にすることがないので思いっきり写真を撮ることができます。ついつい撮りすぎて後の整理が大変。家庭用プリンターだと、時間がかかる。そんなBさんは四苦八苦です。ところがAさんは…

A子さんの場合



インターネットを使って注文すれば、自宅や会社から24時間いつでも注文できるからとっても便利!

ネットプリントを
使ってラクラク注文!!

B子さんの場合



アララ、これじゃ徹夜になっちゃう!!
しまった、撮りすぎた…。でも全部プリントしたい…。

しかも仕上がりも…

これがカメラのキタムラの
デジカメプリントよ!!



えっ! キレイ!
なんでこんなに
違うの!?

デジカメプリントはカメラのキタムラへ!!



基本料金
無料

Lサイズ相当1枚

35円

(税別価格)

ネットでのプリント注文を簡単にするソフト「プリント直便」
「プリント直便」は「カメラのキタムラ」ホームページから無料でダウンロードできます。

ご注文は

www.kitamura.co.jp

プロカメラマンが同行します

カメラのキタムラ フォトツアー一年間予定のご案内



雲上ホテルに泊まる桃源郷張家界撮影

西 敏彦先生
と行く

中国・張家界6日間

中国湖南省の奥地にある世界自然遺産「張家界」。その切り立つ山々は黄山に例えられ、山水の美しさは桂林に例えられる中国有数の秘境です。山頂ホテルに泊まり、大迫力の切り立つ山々の朝景・夕景をのんびり撮影。農作業や棚田などの風景撮影も期待できます。まだ見ぬ中国の風景をお楽しみください。

- 旅行日程：平成14年10月17日(木)～10月22日(火)
- 旅行代金(お一人様)：198,000円(関西空港発)
- 募集人員：25人(最少催行15人) ●申込締切日：平成14年9月17日(火)

古城と田園風景・秋色のドイツ ロマンティック街道

篠須賀 秀紀
先生と行く

ドイツロマンティック街道8日間

ヴェルツブルクからスイスアルプスの麓フッセンまでのドイツロマンティック街道は、ドイツでも最も有名かつ人気があります。古城と中世の雰囲気のある街並み、町々を結ぶ、ゆるやかな丘陵地の牧歌的風景をじっくり撮影していただきます。

- 旅行日程：平成14年10月24日(木)～10月31日(木)
- 旅行代金(お一人様)：388,000円(成田空港・伊丹空港発)
- 募集人員：19人(最少催行10人) ●申込締切日：平成14年9月24日(火)



*各コース共、詳しくは名鉄観光にお問い合わせいただくか、右下のアドレスの撮影ツアーホームページをご参照ください。

＜カメラのキタムラ フォトツアー 2002～2003年予定＞

ツアータイトル	行先	撮影指導	旅行日程
極彩色の民族衣装とラクダ市	インド・プシュカル・ラクダ市7日間	桜井 始	2002年 11/16(土)～11/22(金)
世界峰ヒマラヤと神々の国ネパール	ネパール8日間	大鏑真一	2002年 12/13(金)～12/20(金)
文明交差! トルコ	トルコ8日間	沖野 豊	2002年 12/16(月)～12/23(月)
陽光に輝くバゴダ・ミャンマーの風景	ミャンマー8日間	大山謙一郎	2003年 1/6(月)～1/13(月)
活気溢れる賑わいの街ベトナムとアンコールワットの遺跡	アンコールワット・ベトナム8日間	榎並悦子	2003年 1/19(日)～1/26(日)
雲南省、極彩色の民族と自然満喫撮影	中国・雲南8日間	山本 学	2003年 2/11(火)～2/18(火)
仮面舞踏会! ベニスのカーニバル	ベニスのカーニバル7日間	田邊和宜	2003年 2/27(木)～3/5(水)
紺碧の海、エメラルドグリーン! タヒチ	タヒチ8日間	あしたひでひろ	2003年 3/18(火)～3/25(火)
雲海展望、世界遺産黄山撮影	中国・黄山6日間	椎崎義之	2003年 3/20(木)～3/24(月)

*上記のフォトツアーは全て実施予定ですので、変更になる場合がございます。ご了承ください。
*撮影指導の先生方の敬称は、略させていただきます。

プロラボNEXT <http://www.satsueitour-next.com>

お問い合わせ・お申し込みは 主催：名鉄観光サービス(株)梅田支店
国土交通大臣登録旅行業第55号 (社)日本旅行業協会正会員
ポンド保険会員

☎06-6311-2168 (月～土 9～17時)
FAX.06-6311-6657 E-mail:ume7@mwt.co.jp

一般旅行業務取扱主任者：岡下 影 担当：カメラのキタムラ 海外撮影チーム
(株)ラボネットワーク

*撮影に重点を置いたご旅行ですので、ホテルの出発が早朝、到着が深夜となる場合もございます。又、当日の被写体の状況により、行程を変更させていただく場合もございます。

企画：(株)ラボネットワーク

RICOH
銘機へ、さらに一步。
GRレンズの描写力を継承したGR1v

GR1vの主な特長 ●GR LENS 28mm F2.8は、非球面レンズ採用。4群7枚オールガラスのマルチコーティングで優れた描写力 ●暗い状況下での撮影にとても便利な光る情報パネル。 ●逆光時の撮影に重宝する本格的な花型フードを装備 ●高精度7ゾーンパッシブ方式マルチオートフォーカス ●美しいボケ味のために考慮された7枚構成のレンズ絞り羽根 ●絞り優先AE ●露出補正ダイヤル ●主な撮影モード：フラッシュ強制発光モード(日中シンクロ/スローシンクロ可) ●フラッシュ発光禁止モード ●オートフラッシュモード ●遠景モード ●シングルAF(LV6以上中央重点測光)モード ●スナップモード ●フォーカス固定モード ●赤目軽減モード ●セルフタイマーモード ●タイムモード ●オートブラケット機能(+0.5、0、-0.5) ●マニュアルISO感度設定 ●マニュアルフォーカスモード(5フォーカスポイント) ●★はGR1Sに追加された機能です。

GR1v (ボディカラー：ブラック/シルバー)
●メーカー希望小売価格(フード・革ケース込)
GR1v……………¥98,000(税別)
GR1v・DATE……………¥108,000(税別)

リコーカメラお客様相談窓口 リコーカメラについてご意見・ご希望がございましたら下記までご連絡ください。

〒104-0061 東京都中央区銀座6-14-7 株式会社リコー カメラサービスセンター内
0120-007962 ●受付時間 月曜から金曜/9:30～17:00
FreeDial ●土曜・日曜・祝日はお休みさせていただきます。

熟年写真友の会

●設立：1991年9月1日 ●会員数：12名 ●場所：神奈川県相模原市
●活動：年2～3回の撮影会と年1回の写真展

私達「熟年写真友の会」は、撮影の楽しみ、撮影技術の研鑽を通じて、会員の親睦を目的に活動しております。

今年で結成7年目を迎え、自信作の何点かを持ち寄り、展示会などのイベントも積極的にできるようになりました。平成15年の4月には相模原市民ギャラリーで第4回写真展を開催する予定になっております。

講評会では厳しい意見を出し合い、常に感動と喜びの作品に挑み続けて

おり、また、写真の文化を多くの人達と分かち合えるような「友の会」に育て上げていこう、毎日努力を重ねております。



須藤重男氏の作品「はすの花」



須藤政行氏の作品「雄大な朝」



藤野富一氏の作品「朝焼に映える雲」

写真集団Re@L

●設立：2000年9月15日 ●会員数：14名 ●場所：島根県松江市
●活動：月1回の月例会と2ヶ月に1回の講評会と不定期の撮影会

写真集団「Re@L」(リアル)は、「我々の感じるモノをリアルに表現できるように写真技術の向上をめざしたい。」そんな気持ちで発足しました。メンバーには転勤する人達もいることから、メールを利用した会の運営と「インターネット上で写真展などできたらいよいよね。」という意味で、名称に「@」を入れました。

最初はたった3名でのスタートでしたが、現在は10名を越え、月例会・講評会以外にも、メンバー企画による撮影会や撮影行、キタムラさんの撮影会や写真教室を中心に活動しています。メンバーにはキタムラのスタッフもいるので、カメラ・写真についてのノウハウや、写真教室などについての意見・要望を受けとめてもらえ、大変ありがたく思っています。

今回、第一の目標としていた「フォトライフ四季」への掲載を実現できましたので、次は年明けの写真展を目標に頑張って活動していきたいと思ひます。

写真集団Re@Lホームページ
<http://real21.hoops.ne.jp/menu.html>

西 恵子氏の作品「淡紅」



川野幸則氏の作品「dunn」

宗安 規氏の作品「おいしい?」



福岡写真倶楽部

●設立：1996年4月1日 ●会員数：14名 ●場所：福岡県福岡市早良区
●活動：偶数月撮影会、奇数月例会、年1回のモデル撮影会

いくつかの写真クラブを見ていくうちに、どれも比較的ベテランの方が多く、若い方は溶け込みにくいかもしれないと感じていました。それならば自分で設立しようと思ったのが、この写真クラブを始めたきっかけです。

写真を撮ることはもちろん、レクリエーションも楽しくと考えて活動を続けてきた結果、気が付けばなんと、クラブ内で結婚したカップルが2組も生まれるという、出会いの場にもなっていました。

入会条件は30歳まで(学生可)ですが、メンバーは、キタムラホームページのリンク集にある福岡写真倶楽部ホームページにて、随時募集しています。



片岡栄一氏の作品「さむい朝」
中島米造氏の作品「Impact」



篠原裕治氏の作品「離陸」



メイプルフォトクラブ

●設立：1988年6月1日 ●会員数：25名 ●場所：大阪府箕面市
●活動：月1回の例会と撮影会、年1回の撮影旅行及び市内他クラブとの合同写真展

1988年6月箕面市主催の市民大学講座の中で、写真の講座が催された際、講座終了時に、このような企画を続けてほしいという要望が寄せられ、その声に応じて当クラブが発足しました。写真講座

の講師であった安井先生に、引き続いてクラブの指導をお願いしています。

当クラブでは、設立の経緯からも、ハイアマチュアよりはむしろビギナーの向上に力を入れています。毎月の定例会では、クラブの運営状況、その月の計画などを報告し、プリントによる作品の互選会を行い、その後、各作品について講師からコメントをいただきます。この他、年1回スライド作品による発表会も行っています。

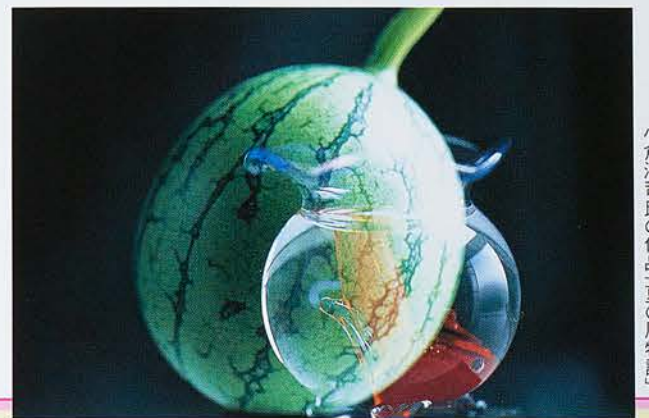
また、当クラブのメンバーの中には、市美術協会写真部の会員も活動しています。



村井彰氏の作品「蓮の詩」



小澤和彦氏の作品「箕面大滝納涼」



小倉淳司氏の作品「夏の風物詩」

全国写真クラブ紹介

カメラのキタムラでは、今後も全国の写真クラブのみならず、皆さまをご紹介していきます。掲載をご希望の方は、お近くのカメラのキタムラまでお問い合わせください。

あなたの本能が試される。

Canon

その瞬間を、感じたままに残したい。しかも、よりスムーズに心地よく。
キヤノンEOS 7は、最速視線入力7点AFを中枢に、高性能を高密度に一体化。
五感に小気味よいレスポンスが、あなたの撮影本能を覚醒させる。



最速視線入力7点AF。 キヤノンならではの視線入力AFが、EOSシリーズ最高の視線検出速度を達成。AFフレームは上下左右に7点配置され、高精度かつ俊敏なフォーカシング性能との絶妙なコンビネーションにより、自在な構図でスムーズに撮影できます。また、測距点をダイレクトに選択できるAFフレーム選択十字キーを装備し、意図的なセレクトも可能。もちろん、測距点には35分割評価測光が連動します。

ダイヤル&レバーによる明快な操作系。 素早く直感的に使いこなせるカメラであることも、EOS 7の大きな特長です。操作系は、ダイヤルおよびレバー類を中心としたアナログ感覚を重視したもので、セッティング状況をひと目で把握しながら、撮影に専念できます。また、全自動モードや風景モードから夜景ポートレートモードにいたるまで、撮影モードは11種類。撮りたいシーンのイメージに合わせて切り換えながら撮影できます。

高品位ボディに包まれた先進機能。 ブラックアルマイト処理の金属外装を採用した、高質感・小型軽量ボディ。いちだんと静粛性をきわめたEOSならではのサイレント給送。さらには、視線入力搭載機で初めての視度調整機能や、あなただけの撮影スタイルを活かせる13種のカスタムファンクションをはじめ、EOS 7には先進のハイスペックが高密度に凝縮されています。

●段階露出が自動で行えるAEB機能。●被写界深度を手軽に確認できるワンタッチ絞り込みボタン。●ガイドナンバー13、焦点距離28mm対応のストロボ内蔵。●よりナチュラルなストロボ表現が可能な、独自のE-TTL自動測光システム対応。●リモートコントローラーRC-1(別売)で、リモート撮影が可能。●撮影年月日を写し込めるクォーツデータ機能。

Canon EOS 7

メーカー希望小売価格 EOS 7ボディ ¥93,000(税別)
EF28-105mm F3.5-5.6 II USM付き ¥138,000(税別)
EF28-135mm F3.5-5.6 IS USM ¥78,000(税別)
●カタログのご請求は 〒108-8011 東京都港区三田3-12-15 東京三田ビルキヤノン販売株式会社「EOS 7係」まで、ハガキでどうぞ。キヤノン株式会社・キヤノン販売株式会社

それは、撮りたい閃きに鋭く応える「感応」という性能を身につけたEOS。

【カメラサイト】 canon.jp/camera

●FAX情報サービス 東京 03-3455-5962 札幌 011-728-0185 秋田 018-826-0411 仙台 022-211-5730
名古屋 052-936-0758 大阪 06-4795-9011 広島 082-240-6729 高松 087-826-1621 福岡 092-411-9510

●EOS 7に関する詳しい製品情報はURLにアクセスいただくか、上記のFAX情報サービス(製品情報BOX番号28105)へ、どうぞ。

KITAMURA INFORMATION

フォトコンテスト専門マガジン 「フォトコンライフ11号」 発売!

第1特集は「日本の秋」。昨年発表されたカメラのキタムラ主催「第10回全国秋の彩」の入賞作品を講評つきでもれなく掲載。さらに特集末の「紅葉撮影地ガイド」では全国各地の紅葉撮影地をご案内いたします。もう一つの特集は、水を写した秀作がズラリと並ぶ「第2回齋藤康一が選ぶ 水辺の暮らし、水辺の風景」。齋藤先生が写真愛好家に水辺での撮影方法を伝授する巻頭企画は見逃せません。連載「プロに学ぶ」のテーマは水谷章人先生の「スポーツ写真」。トッププロ選手からかわい子どもたちまで、さまざまなスポーツする人の撮影術に迫ります。

A4変型版/オールカラー/144ページ
定価 **1,143円(税別)** 発行: 双葉社

カメラのキタムラ 「第11回 全国秋の彩フォトコンテスト」
フォトコンのお知らせ

作品大募集!!

今年もキタムラ「全国秋の彩フォトコンテスト」を開催いたします。紅葉をはじめ、あなたの見つけた日本の「秋の彩」を大募集。傑作・力作をふるって応募ください。

募集期間 **9月20日(金)~12月20日(金)**
カメラのキタムラ店頭または事務局必着

賞金・賞品総額 **550万円**

※詳しくは、9月中旬よりカメラのキタムラ店頭にて設置される応募用紙またはポスターをご覧ください。

フォトコンのお知らせ

よみうり風景写真コンテスト2002

ニッポンを歩こう、心の風景を撮ろう。入賞作品は本になります。

カメラのキタムラでは、読売新聞社主催「よみうり風景写真コンテスト2002」に特別協力社として参加、皆さまの作品を募集しています!

締切り **9月30日(月)**

※詳しくは、店頭のパスター・チラシをご覧ください。

主催: 読売新聞社 ■後援: (財)休暇村協会/(財)厚生年金事業振興団
特別協力: カメラのキタムラ ■特別協賛: 富士写真フイルム
協力: 旅行読売出版社

フォトネットワーク **新品・中古の販売もしております**

カメラのキタムラ 新宿西口 新宿買取センター

年中無休(元旦正月は除きます) AM10:00~PM8:00

中古カメラの直接買取承ります。☎03・5908・4322
宅配便・郵送便などによる直接買取を承ります。まずはお電話でお問い合わせください。

カメラのキタムラ 札幌/新道東店内

札幌

☎011・783・1771
■年中無休(正月元旦は除きます) ■営業時間 AM10:00~PM8:00

カメラのキタムラ 大阪/なんばCITY店内

大阪

☎06・6644・2626
■営業時間 AM10:00~PM9:00

カメラのキタムラ 福岡/天神店内

福岡

☎092・733・4004
■年中無休(正月元旦は除きます) ■営業時間 AM8:00~PM8:00(AM8:00~AM10:00カメリアーナ館)

カメラのキタムラ 新道東店
●大乃さん ●びっくのドンキーさん ●サンフドーさん ●ハーフタイムさん
駐車場あり。お車でお越しください。

カメラのキタムラ なんばCITY店
南海電車下車

カメラのキタムラ 天神店
天神地下街

プレゼントが当たる! クロスワードパズル

1 キ 2 F 3 4 ヤ
5 D E ツ C コ
6 シ レ 7 ジ
8 9 10 ジ
11 ノ 12 ル E
13 A G リ 14 B

答え=○○○○○○○○
〈ヒント〉
山上憶良の歌に由来するそうです。

タレのカギ

- 大豆から作る粉。餅菓子などにまぶします。
- 北方四島といえば、歯黒、折炬、色丹と…?
- 一本のレールで走る乗り物。
- 力士が踏むものといえば?
- 樹の幹から出る液体。これを旨目で虫が集まります。
- 余裕のこと。「○○○ある教育」などといいます。
- 犯人が自ら出頭すること。
- 聖書で有名な「○○の箱舟」。
- 代表的な秋の花。日本を象徴する花でもあります。
- まねたり、写したりすること。「形態○○」などといいます。
- ♪からす〜なぜなくの〜この歌のタイトルは?
- そばの美味しさは、麵の○○で決まります。
- 一人または二人乗りのソリを使用するスポーツ。
- 今年のサッカーワールドカップで、日本代表を率いた監督。
- 東京・下町の「深川飯」に入っている貝とは?
- 北海道あたりでは、10月くらいに見られる所も。

クロスワードパズル(Vol.40) 解答とご当選者 解答:「チューリップ」
中村裕子(青森県)、祐川昭和(青森県)、高橋正明(岩手県)、佐藤典之(秋田県)、平三子(福島県)、嵐等二(群馬県)、山口圭子(群馬県)、小室光世(埼玉県)、福田志津野(埼玉県)、岸本育子(神奈川県)、柳田剛(神奈川県)、富松幸子(神奈川県)、江口漁夫(長野県)、堀宏(長野県)、宮崎貞夫(静岡県)、新実俊博(愛知県)、村田幸一(三重県)、高井典子(大阪府)、林華奈子(大阪府)、垂水正彦(兵庫県)、和田弘子(鳥取県)、伊藤俊之(鳥取県)、岡千代子(広島県)、岡千代子(広島県)、永富雅彦(山口県)、古味謙弥(高知県)、水上ヨシ子(福岡県)、新開サエ子(福岡県)、石田浩之(熊本県)、大西ヤツ子(鹿児島県) 敬称略

締め切り: 11月30日(当日消印有効)



ズームカメラには、 ズームマスター800

世界初 第4の感色層搭載 高感度フィルム



フィルム選びのポイント
第4の感色層

速い動きも
ブレずにピタリ

フラッシュなしでも
手ブレが少ない

手前から奥まで
ピントくっきり

暗い場所でも
明るく撮れる

※第4の感色層は従来の感光層だけではできなかった、より忠実な色再現性を実現する技術です。